新京日日新聞

夕刊 一月十四日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 河[illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 水[illegible]內之介

爲替管理法强化に特例の設置方を陳情

きのふの新京商議常議員會で決定

日滿貿易の將來に重大影響

大藏省ではさる七日輸入貨物代金決濟に關する取引に關し外國爲替管理法に基く大藏省令の設定を發表したが、日滿通貨の等價關係から滿洲國に對しても大藏省令に對應して同國爲替管理法の改正を求めることゝなり、なほ關東州においては內地同樣の取締りを行ふため近く關東局令を發布することとなつたが、滿洲國も諸外國同樣大藏省令の適用を受くることとなれば日滿兩國の特殊關係からみても兩國貿易關係の進展を阻害するのみならず特に在滿特產商の蒙むる影響甚大なるに鑑み、各地商工會議所では既に關東局に對して特例を設け從來通りの取扱方を陳情してゐるが、新京商工會議所では十三日午後四時半から會議室にて常議員會を開催同樣陳情書を關東局、大使館宛提出することゝなつた、なほ同法實施に關し關東州、滿洲國は日本からの輸入に關しては制限を加へる意向はないとみられてゐるが滿洲から日本へ輸出する場合に同法の適用による制限を受くる事は重大なる影響あるので此の點に關し從來通りの取扱方を要望するものである

藏相政府の意圖を闡明

東京銀行倶樂部新年會で

【東京國通】馬場藏相は十三日夜丸の內銀行集會所に開かれた東京銀行倶樂部新年晩餐會に臨み昨年末金融市場對策として行つた預金部資金のコール放出ならびに今回實施した爲替管理令强化に關し左の如き演說をなし、あらためて出席銀行家の注意を喚起した

預金部の動きについては前々から銀行家として過去の經驗から私はいろいろ考へてゐた筋もあり且つ最近郵便貯金は特に增勢著しきものあつて昨年の增加は一億圓以上に上り豫定よりも六七千萬圓も餘計に增加したこの郵貯はたゞに國庫金として日銀に預けて置くより有利確實に利用しやうと言ふ點からしても又昨秋異常な引締りを見せてゐた金融市場の情勢を緩和しやうといふ點からしても必要なことゝ考へて日銀その他特銀と相談の上昨年十一月から年末までに一億二千五百萬圓ばかりを短資市場に放出したのである、この結果幸にして短資市場の引弛みを見たので今後も企融市場の情勢に從ひ必要あれば實行しやうと考へてゐる、爲替管理令强化に關してもいろいろ批判や註文があるやうだが、これは最近思惑輸入や思惑的爲替取極めが相當多くみられるに至つたため默つて居られず、この際の輸入期に爲替需給調節の臨時的手段として實行したものである、輸出貿易の原料その他必要なる物資の輸入制限を目的とするものでなければまた輸入管理でもない、さう理解してもらへば何も直ぐ物價高だと神經過敏になる必要はない筈である、希くば銀行家諸家はこの際私利私慾に基く思惑投機に加擔されるやうなことなく國家的全體的立場を考へて今後も引續き行動されたい

貴族院各派 質問者決定

【東京國通】貴族院では今議會の重要性に鑑み國務大臣の演說に對する最初の質問者につき各派とも愼重なる人選を行つて登壇せしむることに決し研究會は渡邊千多子を立たしめることになつて居り同子は一般的外交問題をはじめ對支政策につき政府の所信を質す筈で公正會は阪谷芳郎男が財政問題で立ち同成會は十三日の總會において愈よ菅原通敬氏をして馬場財政に對する質問演說を行はしめることに決定した、なほ同和會、火曜會は質問者なく交友クラブは十五日正式に人選決定の筈

昌黎事件の元兇二名に死刑

【天津十三日發國通】古田少佐の悲壯なる割腹自刄を生じた例の昌黎事件の保安隊一味は唐山の冀東軍法會議において審議中であつたが、十二日左の如く判決言渡しあつた

死刑 二名
懲役十年 五名
同 七年 十名
同 五年 十名

なほ叛保安隊指導者の張國乾は目下北平憲兵隊において取調中である

斷末魔のひとのみち 又滿洲へ誘惑の手

おふりかへを通信で販賣

紊亂極まる內容と曖昧模糊たる會計を暴露しみずから支部を解散して跡始末まで人に迷惑をかけ孤影淋しく教師の引揚となつたひとのみち教團ではその餘韻未だ消えず舊信徒の怨嗟の聲巷にかまびすしき折またまた滿洲への潜入を企み信徒勸誘の印刷物を配布し支部なき土地の爲めに本部に地方課を設けたるにより今後のみをしへ、おふりかへは直接書狀を以て申し込まれ度いと新京へも可成り配達された模樣であるが窮餘の一策として新聞雜誌の報道出鱈目なりと大書してゐる事は世人を[illegible]すものであると消えかけたひとのみち教團に對する非難の聲が再び高まりつゝある

冀察外交首席 陳中孚罷免

【天津十三日發國通】冀察政權外交委員會首席陳中孚氏は突如昨日免職されたが右は戈定遠、雷次尙氏等の中央系人物が新春早々北上せる實業部長吳鼎昌氏の意圖を含んで强制追出しを行つたもので陳中孚氏自ら辭表を提出したものでないことが明かとなつた、即ち西安事件以來南京政府の抗日意識更に旺盛となり親日派要人は完全にノックアウトされるに立至り、その空氣が北支にも反映して冀察政權內の親日派追出し工作が開始された結果その最初の槍玉に陳中孚氏があがつたものとして注目されてゐるが睦隣敦交を主旨とする冀察政權のこの動向は誠に遺憾事であるとして出先當局では嚴重看視をなしてゐる

汪精衛氏 十四日上海着

【上海十四日發國通】中央の招請により去月マルセイユ發急遽歸國の途にあつた汪精衛氏は十四日午後一時當地入港のドイツ汽船ポッダム號で到着する事となつた、在京の要人始め各方面の代表者は同氏を出迎へるべく續々上海に集りつゝある、汪精衛氏は到着後目下來滬中の外交部長張群氏と會談の筈である、しかる後奉化にある蔣介石氏と會見の場所、日取り等を打合せた後、蔣汪兩巨頭の重要會見が行はれる筈であるが、蔣介石氏の健康の都合上汪氏は奉化又は杭州まで出向く模樣で右會見後來週南京に入るものとみられる

英國皇帝戴冠式出席の支那三代表決定

【上海十四日發國通】本年五月ロンドンに行はれるイギリス皇帝ジョージ六世陛下の戴冠式に中國政府は財政部長孔祥熙、上海市長吳鐵城および駐英大使郭泰祺の三氏を代表として參加せしむるに決定した模樣である、孔祥熙、吳鐵城兩氏は來月中にイギリスに向け出發の筈で、政府當局はすでに一切の手續きを進めてゐる

痘瘡絕滅を期す種痘五ケ年計畫

二千九百萬人に實施

滿洲に於ける痘瘡は未種痘者が多いため平生に於ても流行し一ケ年間に一萬人に及ぶ患者があり、その罹患率は實に日本內地の約二百倍に當る現狀で正に樂土滿洲の一大汚辱とされてゐるに

鑑み 民政部衞生司では新に種痘五ケ年計畫を樹立し本年度より向ふ五ケ年間に二千九百萬人に種痘を施すことになつた、即ち疫史によると滿洲は痘瘡の根源地に屬し而も未種痘者が多いため毎年驚異的な罹患者數をみてゐるので、當局としては建國匆々より種痘の普及を計り痘病の豫防撲滅に力を盡してゐるが地方機關の不備治安の不良等のために未だ見るべき成果を收め得ず最近五ケ年間に於ける種痘率も僅に人口八%にして之に康德四年前の種痘件數を加へても一割に充たない現況で對人口比率を地域的に見れば(康德三年末現在)

地域	比率
吉林省	二、七一
龍江省	三、七五
黑河省	二七、四一
三江省	一三、八八
濱江省	五、七七
間島省	四、八
安東省	五、二
奉天	五、〇四
錦州	七、二
熱河	五、三六
新京特別市	一六、八八
ハルビン特別市	八、六〇
平均	五、三六

從つて之を全國的に普及するには今後は原則として無種痘者には種痘を施さず未種痘者に之を行ひ本年度より

向ふ 五ケ年間に全住民に種痘を實施する方針を樹て目下實施準備中である、尙之が實施には今後から檢疫所その他の場所に於ても各縣公醫、開業醫、縣衞生指導員を總動員して入滿、在滿者の種痘を施行計畫で全滿醫師數の八割を占める漢法醫に對しては近く種痘術の講習をなす筈である、五ケ年間種痘豫定人員は左の通りである

年度	人員
康德四年度	四三六一七〇〇
同五年	五八一五、六〇〇
同六年	五八一五六〇〇
同七年	七二〇九五〇〇
同八年	五八一五〇〇〇
合計	二九〇七八〇〇〇

來年から實施するぞ 除雪取締條令

考へついた首都警察廳

來る春までガッチリと大地を抱擁する交通障碍の痛、路の結氷に氣を腐らした首都警察が色々研究の結果、除雪取締條令と言ふ珍らしい規則を實施して嚴冬の街頭を明朗化しやうと言ふ、但しこれは來冬の試み—この取締條令が發布のあつた場合各戶では直ちにスコップをもつて義務的に自分の家の前の雪をかきのけ凍りつかないうちにきれいさつぱり清掃せしめるもので怠慢な違反者はどしどし嚴罰に處すると言ふ、これが施行の曉は通行者は堂々大道を闊歩出來、氷に足を拂はれて轉倒する街の悲喜劇も解消しひいてはこれが誘引をなす交通事故もうんと減少しやうと言ふもの、强力な法の手前相當の良結果が期待される

松岡總裁來京

滿鐵總裁松岡洋右氏は藤井秘書役を帶同して十四日午後六時二十分着あじあで來京十六日まで滯京の豫定である

人事往來

着京

▲御影池辰雄氏(關東州廳長官)十四日來京
▲谷田繁太郎氏(同和自動車社長)同
▲舟田清一郎氏(官吏)十三日來京ヤマトホテル
▲爲永義雄氏(同)同
▲堀江元一氏(滿鐵)同
▲クールボン氏(駐在奉天ドイツ領事)同
▲寺本義一氏(會社員)同
▲八塚春滿氏(同)同
▲江原綱一氏(ハルビン稅關長)同
▲三輪環氏(東亞工業土木專務)同
▲田邊敏行氏(タク大社長)同
▲鳥居重夫氏(奉天醫大)同
▲山下泰藏氏(同)同
▲笠島光五郎氏(東亞映畫)同
▲富田勇次郎氏(興業銀行總裁)同歸京ヤマトホテル
▲木村實氏(會社員)同來京
▲猪田利三郎氏(吳服商)同新京ホテル
▲平塚正一氏(同)同
▲鈴木太二郎氏(銀行員)同
▲鈴木盛氏(同)同
▲田邊春雄氏(貿易商)同
▲田中孝一氏(滿洲航空會社)同太陽ホテル
▲伊波盛喜氏(錦州省公署)同
▲大畑蘇一氏(同)同
▲宗雄敏氏(通運業)同喜久屋
▲松本芳太郎氏(松原電機)同富士屋
▲岸次郎氏(官吏)同
▲松井退藏氏(同)同
▲日野公二氏(鐵道總局)同
▲濱口幹三郎氏(大林組)同滿蒙旅館
▲長谷部唯丸氏(官吏)同
▲柴田秀雄氏(航空會社)同
▲秋山眞造氏(滿鐵)同蓬萊ホテル
▲大谷伊太郎氏(吳服商)同
▲首藤定氏(大和染料會社重役)同國都ホテル
▲佐伯直平氏(奉天窯業重役)同
▲松本準三氏(大朝社員)同
▲山本不三二氏(東發公司)同
▲宮川隆氏(宮川社長)同
▲淸水信男氏(木材商)同
▲今村三郎氏(貿易商)同
▲園田一龜氏(滿鐵)同
▲增谷周太郎氏(會社員)同
▲太田三吉氏(同)同
▲大島捨雄氏(同)同
▲上島重平氏(吳服商)同吉田屋
▲桑原隆明氏(滿鐵)同
▲篠原卓次氏(同)同國際ホテル
▲黑田重治氏(安東土木科長)同
▲齋藤良家氏(官吏)同大和新館
▲香川義忠氏(商人)同向陽ホテル
▲玉野正一氏(建築業)同

出發

▲井上匡四郎氏 十三日發奉天へ
▲岡野庄吉氏 同
▲遠山大八郎氏 同
▲牛島善一氏 同ハルビンへ
▲中田谷三郎氏 同
▲大泉乙彥氏 同
▲綿野光世氏 同撫順へ
▲小山令之氏 同西安へ
▲勝村福治郎氏 同吉林へ
▲久保善司氏 同大連へ
▲佐藤謙一氏 同
▲柿沼平一氏 同ハルビンへ
▲大橋清太郎氏 同
▲倉八一氏 同
▲山口重次氏 同奉天へ
▲森川爲次郎氏 同
▲白山勇太郎氏 同
▲遠藤清次氏 同大連へ
▲竹澤吉信氏 同チチハルへ
▲片山哲三氏 同ハルビンへ
▲深尾孝太郎氏 同奉天へ
▲戶川傳吉氏 同吉林へ
▲沖原光彥氏 同ハルビンへ
▲藤野龍雄氏 同
▲小泉實雄氏 同
▲大石保氏 同
▲川原彥太郎氏 同
▲有馬秀夫氏 同
▲本馬三郎氏 同チチハルへ
▲兵頭仁氏 同吉林へ
▲武藤新政氏 同
▲中屋敏夫氏 同奉天へ
▲松山榮吉氏 同安東へ
▲五島德二郎氏 同錦州へ
▲小黑善藏氏 同奉天へ
▲桑原儀三郎氏 同
▲桑原鐵雄氏 同
▲齋藤勉氏 同大連へ
▲弓削五男氏 同延吉へ
▲大迫幸男氏 同
▲大林多久美氏 同安東へ
▲南波正吉氏 同ハルビンへ
▲小西瀬氏 同
▲北野啓信氏 同大連へ
▲谷村增三氏 同ハルビンへ

その日〳〵

□ 元駐滿海軍部司令官小林省三郎中將動く、注目してゐる者が多いやら……

□ 第七回全國氷上戰に新京商業軍優勝、氷上滿洲の貫錄充分

□ 滿洲國で痘瘡の撲滅五ケ年計畫樹立、遲まきながらえゝことはえゝ

□ ひとのみち、性懲りもなく滿洲へ誘惑の手を延ぶ、躍る馬鹿はもう居るまい

□ 今年の運試し彩票頭彩各地に分散、うらみ、つらみなしとはいえ門前素通り

歌はぬ樂譜 (三十四)

山中峯太郎 作
水門讓二 畫

東中野(一)

自分の六疊の部屋へ、俊子は、急いで入つて來た。

——石田さんが、あの廣告を見て、手紙をくれてはゐないか。

胸騷ぎして、机の上を見た俊子は、一時に失望した。手紙らしいものはなく、机の上を見ながら、失望したまゝ立つてゐると、俊子の後へ宏が、ノッソリ入つて來た。

『どうしたんだ?』

玄關で急に振りはらはれたそれが不平の宏だつた。

『むやみに冷遇するもんぢやないぜ、俊子さん!』

『冷遇なんか、しませんけれど』

振り向いた俊子は、ハッキリと言つた。

『わたしの部屋へ、一人でいらッしやるの、いやですことよ』

『フウム、では、叔母さんの部屋へでも行く、とするか』

さう言ふと、宏は、ニヤリと笑つた。探るやうな目色になると

『どうも、何か途中であつたんだナ。え、さうでせう?』

俊子は、馬鹿にされてるやうな氣がして

『今日は社へ、いらつしやらないの?』

『まだ、へ、、、、四時すぎに顏を出せばそれでいゝんさ……』

『そんなにお暇?』

『だつてさ、冬はスポーツ記者の最も有閑季節なんだから……』

『わたし、着かへますから、ちよつと失禮しますわ』

『いや、これは失禮!』

ペコリと頭をさげると、宏は笑つたまゝ、廊下を歩いて行つた。

——前から傲慢な人だつたわ。

宏の氣持と態度、言葉づきも、およそ前から傲慢なのが、この時も俊子を刺戟した。

——近代的な教養を受けてゐながら、傲慢なのを男性的だと、さう誤解してゐるんだわ。

俊子は、おもしろくない氣がした。

——財產家の息子だから、どうしても傲慢に育てられたかも、知れないけど……。

その宏の性格を、思つてみるよりも、

——石田さんは、あの廣告を見なかつたのかしら?

この方へ、俊子の氣がそれて着がへをすますと、臺所へ行つて女中のおハマに、たづねてみた。

『あたしの所へ、今日、手紙か葉書、來はしなくつて?』

『いゝえ、わたくし、存じませんけれど』

おハマの返事も、俊子を失望させた。

たゞ今を言ひに、茶の間へ行つてみると、叔母と宏が、大きな聲で笑つてゐた。

『ハ、、、、それア僕になんか、わかる問題ぢやないと思ふナ』

『でも、藤岡さん、あたしはそれが、この年になつて、一番に情ないんですの』

『その、子どもがないといふのがね』

『えゝ、さうですわ。ひとりでいゝから欲しくツて』

『さういふもんかなア、アへ、、、』

『まあ、どうしてお笑ひになるの?』

『子どもなんか、叔母さん、どこからでも貰つてくれア、それでいゝぢやないですか』

『あら、人の子どもでは、つまりませんわ。どうしても、自分の子でなくちや』

『わからないな、僕には、さういふ女の氣持が』

俊子は聞きながら

——また叔母さんの愚痴が初まつてるわ。

さう思ひながら、茶の間へ入つて行つた。

『たゞいま!』

『あゝお歸んなさい。どうお?』

と、叔母は、俊子の氣配を眺めると

『わかつたの? 何とか、本野とかいふ人のこと、聞いて來たんですの?』

『いゝえ……』

それが、石田さんのことであるのを、俊子は、叔母にも宏にもだまつてゐた。

優勝旗を獲得する者 果して何人ぞ?
呼物はスケート祭と 武裝戰跡訪問マラソン

この日入場料は一切無料で晝間は各學校の競技、福引等があり夜は一般市民が打ち揚げる煙火を合圖に入場銀盤上に踊り狂ふ奇想天外な假裝の一團、螢が飛ぶやうな提灯競走がリンク周圍でどん〳〵焚く大篝火に照されて一種幽玄な世界を現出する、呼物の戰跡訪問耐寒武裝競走は二十日午後一時新京神社をスタートし中央通りを南進忠靈塔に參拜して一路寬城子に向ひ戰跡を弔ふて引返へし驛前から日本橋通りを東進大馬路を經て南關に出で右折して南嶺に到り倉本少佐碑を弔ひ大同大街を一直線に大同廣場に出で西公園正門のゴールに入る順序でこの距離約五里半選手は約七貫弱の物を脊背つて走るもので本週間催物の壓卷であり一等には關東軍參謀長板垣中將の筆なる白羽二重の優勝旗が授與されるので早くも各方面の血を湧かしてゐる(寫眞は板垣參謀長筆の優勝旗)

けふから 戸外週間

滿鐵新京事務局、新京特別市公署主催在京各機關後援の"戸外週間"は十四から開始された

期間 は二十日まで一週間毎日種々の催物をなし市民を戸外に誘致すべく趣向を凝してゐるが中でも十六日のスケート祭と最後の日である廿日の戰跡訪問耐寒武裝競走は最もふさはしい行事として各方面の絶讚をもつて迎へられてゐる、スケート祭は十六日午後一時から西公園スケート場で開催される

耐寒戰跡訪問武裝競走 優勝 關東軍參謀長板垣征四郎

2—1 勝つたく 新京商業軍
第七回全國氷上決勝戰

第七回全國氷上競技選手權大會の最終日、アイス・ホッケーの優勝戰は十四日午前八時十五分から芝浦リンクで前々日勝敗決しなかつた新京商業と苫小牧工業との間に開始された、この日新京商業はそのスピードとチーム・ワークを利用して先づ二點をあげついで一點をゆるしたが

二—〇
〇—〇
〇—一

結局二對一で優勝した、これにより本大會ではスピードは新義州商業フイギュアは學習院、アイス・ホッケーは新京商業とそれぞれ優勝を分割したこととなつた

忽ち起る萬歳 全校はお祭り騷ぎ

遠征の新京チームが遂に二—一で全日本中等學校氷上選手權大會アイスホッケーの覇權を握つた、此の日新京商業學校では赤塚校長以下全教職員はニュースの時間を待ちかねてラヂオにかぢりついて首尾や如何にと固唾を呑んでゐるうち二—一で新京商業優勝とアナウンスされるや忽ち校內は萬歳〳〵の嵐に捲き込まれた幾分昂奮に兩頰を紅潮させた赤塚校長は感激の口調で次の如く語る

苫小牧との對戰以來二日三晩はハラハラして夜も碌々眠れなかつた、今日は快報が來るか今に電報が來るかと全校教職員生徒とともに心配したが全滿皆さまの御援助のお蔭で遂ひに優勝の快報を得ましてこんな嬉しいことは有りません、早速祝電を打ちました、選手一行も全滿から選ばれて遠征した効あつてその責を果していまは嬉し泣きに泣いてゐることだらうと思ふ、勝つまでは一切何とも申し上げられなかつたがこうなつては選手の歡迎會なども係のものと相談の上打合せて凱旋選手を歡迎したいと思つてゐます、これで本校實力は天下に知れ渡つた譯だが選手は勿論全校生徒が圖に乘つて變な力試しをして世間に笑はれぬやう一同に固く言ひ聞かせて置きたいと思つてゐます

初春新家庭訪問記(九)
姿なき三三九度 妻にスパルタ式
バス會社勤務の永田武彌氏

門脇生

『僕は妻に對してはスパルタ式教育でして夫に對し絶對に服從すべしと言ふ主義です、さう言へば其邊の婦人から抗議を持ちこまれるかもしれないが僕の家庭はこの原則に基いてやつて行くのですから』と語るこの家庭の暴君は新京交通股份有限公司營業課に勤務の永田武彌氏である、氏は慶應大學法科の出身、學生時代より自動車については一見識をもち操縱はお手のものでもあつたらしい、業卒へて豪瀾に上海にと常に海外にあり進んで蒙古に入らむと志し、成らず新京に止まる野望滿々たるものあり、廿三貫、五尺六寸と言ふ堂々たる體軀、髯顏面一杯に黑々と延ばしたら關羽そのまゝそれで童顏溢れるところまた虛心坦懷相對して愉快だ、この體軀から見て武道でも出來さうだが『僕は讀書が唯一の樂しみです、そして大いに語ることです』と言ふ、また人と成りを知ることが出來る、年卅一眞に自己の本領を發揮せむとするところ今後に俟つものその前途また有爲である『然し家事に關しては一切妻に權限を附與し僕は妻に服從文句一つ言はないつもりです』細々した家事のことまで夫專制なら妻たるものたまつたものでない、この點安心して然るべく氏は理解あるよき夫でもある『夫婦喧嘩と言ふものは自我を强調するところに原因がある、夫婦和合の秘訣は自我を捨てることである』『……』『但しそれは妻にであつてそこにまで妻を導いて行く考へだ』但しに於て再び暴君の全貌を現はす氏だ

×

訪問子に語る夫を見つめながら顏一ぱいに笑みをたゝへてゐる愛妻八重子夫人は久留米高女卒業、琴は山田流を花生は生ノ坊を學び廿八才年にふさわしいじつとりとした落つきがある、昨年末故鄉福岡に於て結婚式を、夫永田氏公務多忙のため歸鄉出來ず新婚の姿のない三々九度と言ふ變つた式を擧げ暮れに來京滿洲の土を始めて踏んだのであつた二人は萬更ら未知でもなかつたらしい、一寸ほのめかした氏でもあつたが—夫を理解し易々諾々と仕へる從順さは日本女性であり良妻でもある柔よく剛を制す—この夫人にして可能であらう『結婚以來公務多忙の爲め新婚の情緒をしんみりと味ふことなど出來ないですよ…だが、妻は便利ですな!飯、病氣、洗濯、三件に對しては妻の有難さをしみ〴〵と知ることが出來るです』淡々として語るこの暴君にして妻を微笑に終始せしめ一言もなからしめるところは妻たるものの奧床しい心根故にでもあらうが、一つには人知らぬ二人の世界での暴君にし暴君にあらずよくわかつたやさしい夫としての氏であるが故にでもなかろうか—

○……○

長春座裏の脂粉の香に漂ふ來る夜來る夜三絃の音に夜は更け、醉步漫步の足どりに夜の明ける花街に隣する三笠町三丁目稻垣ビル二階一三號室にその暴君ぶりにも一つのいさかいもない從順な新妻の愛を身一つに受け平和の中に夢結び得る永田氏また天下の果報者である、好漢須く自重せよ切に望む—

▽……優勝せる新京商業軍

今年の運試し
彩票頭彩八、六七六號 新京、奉天、錦縣、ハルビンへ

第卅四回福民獎券當選番號左の通り

頭彩 八、六七六
甲 奉天森洋行
乙 錦縣泰信和
丙 新京松尾商店
丁 ハルビン山口商店

二彩 三〇、七九三
甲 新京金泰洋行
乙 圖們泰劉洋行
丙 奉天森洋行
丁 正直洋行

三彩 四四、六五五
甲 撫順石原洋行
乙 奉天森洋行
丙 正直洋行
丁 鞍山北川金光堂

四彩(卅三本)
四、一七〇 三一、一八五 一五、〇一九 三二、七四三 二〇一 三九、一三二 四一、六四三 二六、四〇九 一、三〇三 四、六五〇 二三、二七九 三一、五八四
三一、六三五 三五、四一〇 四〇、三二六 四八、九五一 三三、五三八 一四、三六二 一四、五五〇 三六、一四九 四〇、四三九 二四、九六八 一三、六五五

五彩(四十八本)
四九、九三六 一〇、八七八 一九、八六五 三三、六五六 四、三六四 一〇、八二七
三七、四〇八 四四、〇二八 四三、〇七七 五、一二四 三〇、五二四 一三、〇五一
七、四四九 四二、四九一 三七、〇〇二 一一、一〇三 三二、八〇一 三六、五六三 二八、五五七 二八、六〇七 二六、二〇七
一五、一三七 四九、六〇八 四八、五四二 九二三 二、二〇四 二八、四一八 一九、三五二 四、八三二 四〇、五六二
六、八一二 一七、三一七 二八、四四四 二四、三一四 三、四六〇 三八、九五六 四一、五三七 一、四九五 二四、二六八
一二、七二七 二〇、一一六 一八、五八〇 四四、三五二 四六、八二九 一〇、三九九 二三、八二〇 二三、七三二 二七、七九五

滿洲國で 孝子、節婦、德行者 あす表彰式
全國からすぐつた五十六名

文教部では社會風教上の見地から輝く新春を期して全滿的に孝子、節婦、其他德行者の美德を表彰し以て全國民に對し精神國策の一面としての醇風の氣を昂揚することになつたが、今回表彰を受けるものは孝子八名、節婦四十五名、德行者三名計五十六名で同部では明十五日各省教育科長を本部に召集、午前十一時から賞品、賞狀の傳達式を擧行する、なを晴れの表彰式は不日各省の手で執行される

南新京初代驛長 渡水氏榮轉

南新京驛初代驛長渡水幸吉氏は同驛第一期創業なつて今回虎台驛長に榮轉來る十八日午前十時三十分新京發列車で家族同伴赴任する、同氏は昭和八年十月南新京驛創設されて初代驛長に選ばれ新京鐵道事務所營業係から轉出し、以來創業建設に努め今日にいたつたものである、赴任を前に同氏は語る

この驛創設の當時は新京を離れた曠野に小さい驛舍が一軒ポツリと建てられ乘降旅客も一日六、七名しかなかつたのにお蔭で今日は二百名以上になり、その間昭和九年四月から貨物取扱ひ開始、同十年四月から手小荷物取扱を始め非常に好評を博し今日では小荷物發着一日二百個、手荷物發着百五個の多きになり、驛前廣場も漸く成つて今夏は鋪裝されるはずで、同驛も將來性のある有望の驛でしてこれを後に去るのも心殘りがします、後は新京の事情に明るい石田君が來てもらうので安心です

後任は石田助役

渡水驛長の後を襲ふて第二代南新京驛長には新京驛事務助役石田武氏が任命された、同氏は昭和八年十月新京驛構內助役として中固驛から轉勤、同九年五月事務助役となり以來高澤前驛長、稻川現驛長に仕へ三代の事務主任のよき女房役を努め今日にいたり十年四月には十五ケ年勤續表彰、昨年十二月滿洲事變功勞により旭八、賜金及び從軍記章、建國功勞章を賜り、大正八年長春列車區にも長らく勤めた新京の事情には明るい溫厚篤實な人である

スケート場荒し

長崎市生れ野田德男(二十四)は十三日午後西公園スケート場に至り遊技者の脫いで置いたオーバー、服その他を竊取逃走銳町を徘徊中成松刑事に御用となつた、スケート全盛期に入りスケート場の盜難が激增して來たのは遊技者の不注意も大いに原因してゐるから一般の犯罪豫防の注意用心が肝要である

商店協會役員會

商店協會では來る十七日午後七時半から公會堂にて役員會を開催するが、國都の發展に伴ひ市中商店の繁榮を益す强化するため、同業組合の緊密なる連絡提携並らびに商業團體聯合會の新組織等が論議される可く注目されてゐる

本年初の移民 百廿名過京

本年第一回移民團百名はけふ午前七時着列車で來京、同七時十五分發ハルビンゆき列車でハルビン經由林口に向ひ出發した、なほ又けふ午後三時着列車では二十一名の移民團が來京する

貿易組合 二月中創立總會

市公署、輸入組合、市商會等の肝煎りで近く設立される新京貿易組合は既報の如く十六日午後二時から市商會にて第一回設立委員會を開催、二月中に創立總會擧行の豫定であるが、同組合設立後記念事業の意味にて輸入組合と共同主催により三月初旬大阪、東京兩市に開催される定期見本市視察旅行團を兩組合員中より募集し二十日間の豫定で出發することゝなつた

嘉納機關大佐 今夜着京

海軍省嘉納機關大佐同渡邊機關中佐は十四日午後九時三十五分列車で來京一泊、十五日午後三時二十分の列車で哈爾濱に向ふ豫定である

木下局長商業で講話

新京商業學校では來る十九日午後二時半から木下中央郵便局長を聘して第五學年に郵便事務の講話を試みる

お年玉を寄附

上田文子さんと弟收作さんは正月お年玉にもらつた金を出し合つて金五圓を西二條通り派出所に軍人さんの慰問に使つて下さいと持つて來た

滿語教授

新京署滿洲語教師年鳳臣氏は一般有志の需めにより今回日出町一丁目十四番地東發合旅館において毎日(時間隨意)希望者には叮嚀に滿語教授を行ふことになつた、月謝は毎日教授四圓隔日教授二圓である

西村氏榮轉

新京滿鐵醫院庶務科勤務西村光雄氏は今回牡丹江鐵路局福祉科勤務に榮轉十六日午後十二時發列車で赴任する

空閑克己氏逝く

元福昌公司新京出張所主任空閑克己氏病氣中の處藥石効なく十四日午前七時死去、享年四十五才、十六日午後三時曙町大正寺で告別式を執行する

あす(十五日)

▲戸外週間第二日各團體耐寒行軍
▲文教部孝子節婦等表彰式、午前十一時
▲滿鐵運動會支部柔劍道寒稽古開始、午後四時半、五時半商業道場
▲國都柳壇川柳募集締切、藥光街滿日會館松尾氏宛
▲兵庫縣人會、午後五時、開花
▲京都會、午後六時、三樂園

◎…今晩の主なる演藝…◎

▲六・〇〇子供の時間細田透外 ▲六・二五趣味講座(東京) ▲六・五五カレントトピックス(東京) ▲八・〇〇清元「四季三葉草」(東京)清元正太夫 ▲八・二〇落語「子褒め」(東京)金原亭馬生 ▲八・五〇浪花節(東京)玉川勝太郎 ▲一〇・〇〇マンドリン合奏(大連)

大連港十二月中の輸出特産物概況
各品とも市況強調で活況呈す

昭和十一年十二月中の大連港輸出特産物概況は大豆、豆粕、豆油、高粱、包米等の主要品についてみれば、各品とも海外油種實市況頗る強調を示しこれに伴ひ相當活況を呈した、また日本および臺灣等も春肥逐日續騰を辿り需要もまたこの手當に迫られ可成り買萌したゝめ相當の數量が仕向けられた、以下各品仕向地別に觀察するに

△大豆　日本向は主として製油筋の買付けにより輸出も増加した、前年同月比一萬六千キロトン（二四%）増歐洲向は平調で一萬二千噸（八%）減、總計において六千噸二九%の増加である

△豆粕　日本向は依然他肥安に制せられて不振、前年同月比一萬三千キロトン（二二%）減、歐洲向飼料としての需要増進し三千キロトンを増加前年に比し約二倍の數量に達し、米國向亦歐洲と同様の事情に依り激増し五千キロトン（二四〇%）見當の躍進、總計では五千キロトン七%を減じた

△豆油　歐洲向は前年に比し約二千キロトン（二九%）を増し、米國向は一千キロトンを増し、前年皆無なのに比しては注目すべき數字を示したが、右はいづれも他油に較べて割安なためである、總計約三千キロトン（三八%）増加

△高粱　日本向は賣物尠く從つて輸出も變化なく前年に比し約二千キロトン（二二%）を減少

△包米　日本向けは米國品の入荷なきためこの際に乘じ滿洲物進出し、前年比八千キロトン増

△大連港輸出特産物概數表（滿洲重要物産調、單位キロトン）

	（十二月）	（前年同月）
大豆		
日本向	八四、二三九	六八、〇九三
歐洲向	一四〇、〇五六	一三三、一四六
その他	四、〇七一	一、六五五
計	二二八、三六六	二二二、九九四
豆粕		
日本向	四六、五二一	五九、七五九
歐洲向	五、八六一	二、七〇三
米國向	七、五三四	二、三二一
その他	四五七	四〇七
計	六〇、四五三	六五、〇八一
豆油		
歐洲向	六、七七五	五、三六五
米國向	一、一〇四	六一
支那向	一、三六七	一、四九八
其の他	一五三	一三
計	九、四六一	六、八三七
高粱		
日本向	五、八七九	七、五〇四
其の他	―	一八
計	五、八七九	七、五八一
包米		
日本向	八、〇九三	四一七
其の他	二	―
計	八、〇九五	四一七

世界四大都市の卸賣物價調

【東京國通】日銀調査＝内外卸賣物價指數調べによれば（大正三年七月を一〇〇とす）世界四大都市の昨年十月（パリ市は十一月）における卸賣物價指數は

		對前月比較増加割合
東京	二〇七、七	五、五%
ロンドン	一二九、七	三、九%
ニューヨーク	一二七、九	三、二%
パリー	四七三、〇	四、六%

にして最近の世界的物價高傾向を如實に示して何れも前月に比し昂騰してゐる、而してつぎに昭和十一年中一ケ年間の世界四大都市各月平均指數（パリのみは一月より十一月の十一ケ月平均）は

		對前年比較増加割合
東京	一九七、〇	六、四%
ロンドン	一〇九、七	五、七%
ニューヨーク	一二六、七	一、七%
パリー	四二七、九	一三、一%

土建界を横行する下請制の弊害
―工事の直營要望さる―

滿洲建國以來國策工事激増と都市建設に拍車をかけて年額一億四千萬圓、一億五千萬圓と云ふ巨額に達する黄金時代が此處四、五年來續いてゐる滿洲の土建業者は何れも堂々たる事務所を新築又は借り受け大看板の下に技術者の陳列を思はしめ如何にも一流組の如く飾つてゐるのがあるがこんな連中の中にコンミッション請負者と云ふのが相當多い即ち表看板と土建協會員中の有力組と自他共に任ずるのを良いこととして主要工事入札に指名に加へられ表面競爭入札で落札請負つてゐるが其實下請任せで請負額の一割天引等は通例、二割もハネて下請を泣かせてゐる組もある、殊にヒドイのは材料や家具室内装飾屋方面の工事まで請負ひそれを最低の見積りの商店に納入せしめいざ勘定となると兎角の口實をいつて半年一年も延ばし年末の支拂に當り一割を天引して拂ふ否應無しに無理承諾をせしめる、斯うした手口の組が大看板老舗と自負する組にあるのだから驚く企業家は何れも土木は土木屋に、建築は建築屋に、家具は家具屋に、室内装飾は装飾屋にと云ふやうに各々其の專門屋に見積りして專門屋に請負はすべきである、更に土建工事は工事請負に其の使用する材料は材料屋に請負する事即ち材料支給をもつて工事の請負を爲さしめる事が最も正しい防止の一策である、此の程滿洲土建協會から請負制度につき企業者の意見を照會したその中に一意見として、工事の實施は組直營とし總て下請は絶對に取止めたしとあつたのも首肯される、現今の在滿業者が如何に下請制であり大看板の下にコンミッション請負であるかが證明される

新京金融組合 十二月業務狀況

組合員　加入四名、脱退二二名、現在八八〇名
出資口數　増加一八口、減少一二口、現在四、八三〇口
出資拂込金額　一六〇、〇〇〇圓
預り金　預り高七八一、〇五一圓、拂戻高七三〇、三〇六圓現在七〇八、八〇二圓
貸出高　貸付高九五三、一三一圓、回收高九一三、一三〇圓、現在高九七三、〇〇五八圓

十二月に這入つて正式に鮮銀滿銀、正隆の解散と新銀行滿洲興業銀行創設の發表により市中一般の中小商工業者の金融は圓滑に行かず、さなきだに金融は圓滑に行かゝる十二月なるに殊に其點は表面に現れ市中の金融は土建業者の不況（雨天等による北滿方面の欠損）に輪をかけ相當に無理を爲せる感あり一般中小商工業者にて急に當組合に金融を求むる者増加したため之等の會員に對しては理事者として出來得る限り金融をなし倒産者なく越年せしめた、之等を見ても如何に今回の興業銀行創立による三銀行の解散（併合）が市中中小商工業者に實質的に又精神的に響き居るかを知り得るものであつた

當組合も一月十二日より組合銀行に加盟し直接に手形交換をなす事に當局の認可を得實施して居る、滿洲中央銀行滿洲興業銀行、正金銀行と同等に手形、小切手、受入交換をなす事となり一大飛躍せんとしつゝある

となる傾向である

ビール四社 昨年中釀造高

【東京國通】大日本、キリン、櫻、オラガ四社の昭和十一年中におけるビール釀造高は總額百廿一萬八百九十二石に達し、昨年中の總額百四萬八千六百六十二石に比すれば實に一割五分の激増で空前の大記錄を示現した、これは主として國內需要の増加であるが、財政インフレの高揚とゝもに一般景氣の好轉を映じてビール界の活況を語るものとして注目される

昨年の綿糸輸出は激増し新記錄
綿布と異り防遏行はれず

【東京國通】紡績聯合會調査による十一年中本邦綿糸輸出高は十一萬八百二十三梱二分の一と、昨年に比し一萬四千三梱二分の一の激増を示し、金再禁止後の新記錄を樹立した、これは本邦綿布に對する各國の輸出防遏がますます激化しつゝあるのに引きかへ綿糸に對しては輸入防遏が行はれない證左とみられる、仕向地別にみると大連、營口、芝罘、天津、シンガポール、濠洲、エヂプト、南米その他市場は一齊に増加してゐる

滿支直通連絡 旅客貨物運賃換算率改正

【奉天國通】總局では北平、奉天間滿支直通旅客貨物運賃換算率を十二日より左の如く改正した
一、銀百圓につき國幣百五圓五角
一、國幣百圓につき銀九十九圓一角

米國綿業視察團 營業者と協議
成り行き業界に注視さる

【東京國通】米國綿業使節團は八日來朝以來東京において日本經濟聯盟、日本通商協議會その他官民各方面と日米一般通商問題を中心として種々懇談したが、十三日午前大阪に向け出發、十四日よりいよいよ關西の綿業者と綿布問題につき協議を開始することになつた、屢報の如く綿布問題は日米通商解決の鍵とみられ且つ本問題については日米兩國ともかなり強硬意見を有することゝて會議の成行はいまや業界の頗る注視するところである

變つた煙草の計畫 原料は芭蕉葉
―滿洲國內で工業化へ―

日本藥業機械製作所長小川勝康氏は先般の渡滿を機に各方面の有力者と會見協議した結果現在滿洲國には二、三の煙草會社があるに不拘尚多額の葉煙草を輸入しつゝあるに鑑み新に資本金二百萬圓（四分の一拂込）の煙草會社を設立する計畫を樹て目下內地及び現地双方に於て着々準備を進めてゐるが、同氏の計畫として從來の煙草の原葉が百斤八十圓乃至百二十圓見當で從つて製品も割高となりつゝあるに鑑み從來廢物とされた台灣及び南洋方面の芭蕉の葉を原料とするものでこれに依れば百斤十八錢位で從來のものに比較し殆んど問題にならぬ程安く從つて製品も非常に安價となる譯であるが、既に試驗的に製造した結果に依つてニコチン含有が絶無で衛生的であるのみならず風味もよく從來の葉煙草以上のものが出來る確信を得たものである、此の事業に對しては內地財界の某有力者が積極的に援助を與へつゝある爲め大體四、五月頃迄には創立總會を行ふ運び

ジャバ糖 輸出値段引上

【スラバヤ十二日發國通】ニバスでは十一日および十二日午前の二回にわたり各地向けジャバ糖輸出値段をそれぞれ十五仙方引上げたが、十二日夕刻に至り又復各地向けとも二十仙方の輸出値段引上げを實施した

この矢繼早の引上げの結果、十一、十二兩日だけでジャバ糖の輸出値段は一躍五十仙引上げられたわけである

昨年中の對滿投資額は三億を突破したものと計算されてゐる、その主要なものは滿鐵社債の純増加分、北鐵公債、滿鐵傍系開放中日本側引受の分、特殊會社其他滿鐵關係會社株拂込の日本側引受の分、同社債、各會社の増資或ひは株金拂込等であつた▲この情勢が大體今後も進行するとずれば毎年平均二億乃至三億の資金流入は見越される、したがつて産業開發五ヶ年計畫の所要資金中日本に求める分も調達は大して困難ではないだらうと觀測される▲これらに對して實現される利潤の額を算出したい

北滿に於ける麥酒工業（一）
三十年の歷史と原料問題

北滿に於ける麥酒工業はすでに一九〇四年即ち日露戰爭直前に哈爾濱に姿を現はしたものであつた。現在では哈爾濱に六、その他舊北鐵沿線に四、計十個の工場が存してゐるが、それら工場の主要なものはすでに三十年前に建設を見たものである。したがつてこの三十年の間には、これといふ麥酒工業の發展はなかつたのだとも言へる。

× ×

北滿の麥酒工業は東支鐵道の敷設工事を中心にもたらされた所謂建設景氣の所産として誕生したものであつた。從つて製品の需要對象は先づ建設を中心として滿洲に移動して來た露西亞人の間に置かれたのは當然であつた。後に至つてこの需要對象は漸次鐵道建設の成果として膨脹する北滿人口の主要部分を形成する支那人の間に擴大されることが必要とされた。建設景氣の正常化乃至は下降。露西亞勢力南下の停滯等を考ふればそれは容易に理解されるところであらう。緩慢ではあつたがこの傾向を持續することによつて、北滿の麥酒工業は壞滅を免かれつゝ今日に至つたものである。

× ×

しかし北滿に於ける麥酒工業がその發展を制約された事情については考慮さるべき問題が存する。原料即ち大麥、忽布の生産が未知數の狀態のまゝ取殘されてゐるといふ事はその一つである、原料の內大麥は概して滿洲産のものが利用されてゐるが、忽布は殆んど獨逸、チエッコ等々からの供給に依存してゐる。

北滿に於ける忽布の栽培は一九一八年、當時革命動亂の歐露からの避難民によつてゼーッ種の苗が舊北鐵沿線に移植され、自家用パン燒に用ひられてゐたと言はれ、恰も南滿に於ける公主嶺農事試驗場の忽布試作開始と時を同じくしてゐる。その後一面坡に忽布園が經營され、それは今日の大滿洲忽布麥酒會社の基礎を作つてゐるが、その規模からしても北滿に於ける忽布の自給自足には遠隔な道程があり從つて北滿に於ける忽布栽培はまだ試驗時代にあるものと見なければならぬ。

滿洲事變後、原料についてのみ言へば、急激な變化は見られない。それにも拘らず、加工部門たる麥酒工業は原料とは別個に一つの擴張期に進みつゝある。北滿の麥酒生産量については從來統計を缺いでゐたために正確な數量は不明であるが、一ケ年ほゞ十萬函乃至十五萬函の間を増減してゐたものと思はれる。これに對して麥酒の輸入は昭和七年度十六萬函、八年度三十萬函、九年度四十五萬函、十年度に五十萬函と近年急速度の増加を示してゐる。輸入量の増大が一面に於いて土着の北滿麥酒工業を壓迫することによつて贏ち得られたことはいふまでもないが、それ以上に日本人の増加を主要原因とする需要量の増大を見逃すことは出來ない。（未完）

商況欄（一月十四日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二一片〇〇
同　先限	二〇片八分七〇
紐育銀塊	四五仙〇〇
孟買銀塊	五一留比六分九〇
米英爲替	四弗九仙〇〇
米日爲替	二八弗六六仙
米支爲替	二九弗八五仙
スチール株	七九弗四分一
アナゴンダ株	五六弗八分三
英日爲替	一志二片〇〇〇
英支爲替	一志二片八分一
日印爲替	七七留比〇〇〇

▲米棉

現物	一三仙〇六
一月限	一二仙四九
二月限	一二仙四六
三月限	一二仙三六
四月限	一二仙二九
五月限	一二仙九〇
六月限	一一仙九二

▲印棉

ブローチ	二三一留比
オームラ	二〇一留比
ベンゴール	一八四留比

▲市俄古小麥

五月限	一弗三五仙〇〇
七月限	一弗一七仙八分一
九月限	一弗一二仙八分三

▲カルカッタ麻袋

金銀市況

青筋	二四留比八分一
鐵筋	二三留比〇〇〇

●上海標金　本寄　一一三三、〇〇　歩　―

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回買賣　一〇四、二五〇　〃　第二回買賣　一〇四、五〇〇　〃
▲倫敦向　第一回買賣　一志二片三一分七　〃　第二回買賣　一六分九　〃
▲紐育向　第一回買賣　二九弗四分三　第二回買賣　一六分三

▲大連爲替
▲上海向　一〇三、三七五　第二回買賣　〃
▲阪神日米爲替　第一回　二八弗二分一　八五分
▲阪神日英爲替　第二回　一志二片一六分三　〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	高値
東新	一六〇、四〇	一六一、一〇
鐘新	二三五、九〇	二三六、〇〇
滿鐵新	六〇、七〇	六〇、四〇
大新	九九、一〇	一〇〇、〇〇

▲大阪株式（短期）

	寄	引
大新	九九、六〇	九九、六〇
東新	一六〇、八〇	一六一、〇〇
鐘新	二三六、四〇	二三七、八〇
日産	八三、五〇	八三、三〇
日魯	六六、一〇	六六、六〇

▲大連株式（短期）

	寄	引
五品	一六、五〇	―
豆新	二一、五〇	二一、五〇
錢鈔	―	―
東新	一六〇、六〇	一五九、二九
滿鐵新	六〇、九〇	六〇、八〇
二新	四八、七〇	四八、六〇
日産	八三、〇〇	
鐘新	二三六、一〇	二三六、四〇

▲奉天株式（短期）

	寄	引
滿取	一三、九〇	―
東新	一六一、〇〇	―
大新	九九、五〇	―
日産	八三、六〇	―
五品	一六、五〇	―
豆新	二一、七〇	―
鐘新	二三六、五〇	―
滿毛	二三、〇〇	―
優先	三三、五〇	―
滿鐵新	六〇、五〇	―
同新	四八、八〇	―
電甲	五五、七〇	―
河乙	三一、四〇	―
東拓	二六、八〇	―
滿興	二七、一〇	―
日魯	六八、五〇	―
東亞	―	―

各地商品市況

▲大阪棉糸

	寄付	大引
一月限	二九七、五〇	二九七、五〇

	寄付	大引
二月限	二九〇、五〇	二九三、六〇
三月限	二八二、〇〇	二八六、六〇
四月限	二八〇、四〇	二八四、五〇
五月限	二七八、〇〇	―
六月限	二七七、〇〇	―
七月限	二七六、一〇	―

▲大阪棉花

當限	七六、九〇	七六、五〇
先限	七六、九〇	七七、八〇

▲大阪人絹

當限	九四、〇〇	九四、一〇
先限	九三、九〇	九一、六〇

各地特産市況

▲大連大豆

袋入	寄付	大引
一月限	七、五四	七、五六
二月限	七、五一	七、五三
三月限	七、五六	七、五九
四月限	七、六五	七、六三
五月限	七、六六	七、六八
三等現物	七、三六	七、三九

●同豆粕

現物	二、二三五	二、二四〇
一月限	二、二三〇	二、二三五
二月限	二、二一〇	二、二四〇
三月限	二、一五一	二、二三〇
四月限	―	―
五月限	―	―

●同豆油

現物	―	―
一月限	―	―
二月限	二三、一〇	二三、一〇
三月限	―	―
四月限	―	―

新京取引所市況（一月十四日前場）（一石値段）

現物	寄	引	出來高
大豆	―	―	―
高粱	―	―	―
小豆	―	―	―
吉豆	―	―	―
玉蜀黍	一三、〇〇	―	一車
包米	―	―	―
●大豆　一月限	六、七〇	六、七五	一九車
二月限	六、七七	―	七車
●高粱　一月限	―	―	―
二月限	四、四〇	四、四〇	二車

一月十五日　金曜　壬寅　友引　除　牛宿　舊十二月三日

●一白の人　計畫を立て希望に進むに良き日效果大なり　丙と亥と壬が吉
●二黒の人　他面に心を移して足元に氣を附けざれば凶　壬と艮と寅が吉
●三碧の人　辛抱は僅かの間なり幸運の永きを期し働け　甲と丁と辛が吉
●四綠の人　目上の同情を失ふことあり是に注意他は吉　甲と乙と坤が吉
●五黄の人　喜びは一瞬にて去る後より暗雲に襲はれん　庚と辛と北が吉
●六白の人　小事たりとも進むに不利なり定業に親しめ　甲と丙と辛が吉
●七赤の人　進んで損する所あり退て得る所なき不安日　丁と庚と壬が吉
●八白の人　既往の言辭が原となり紛擾起らんとする日　庚と壬と寅が吉
●九紫の人　堅實なる努力は次第に事業の發達を見る日　乙と辛と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓（郵税一ケ月拾五錢）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河栄忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

日本人農業移民の各地營農形態を研究
滿洲拓殖會社を中心として
滿洲國各機關が協力

日本の對滿廿ケ年五百萬人移民の方針確立し本年度はまづ六千戸の移民を送ることに決定、滿拓の增資案も第七十議會に提出されることゝなつたが滿洲國においては日本人農業移民が將來の滿洲國の地方民生活ならびに地方政治と相關係するところ甚大なるに鑑み積極的にこれが指導に當ることゝなり、關係各機關する研究を行ひ、滿洲拓殖會社を援助することゝなつた、すなはち過般來實業部において滿鐵の農業關係のエキスパートが數次に亘り會合して移民の營農形態に關する協議を行つてゐるが、農務司を中心に建調、全滿における移民可能地の選定及び地方々々における農作物農業方法村落形態等に關して研究を行ふものである

右會議においては既に拓務省移民も第五次まで入殖されてゐるのでその結果も有力なる參考となつてゐるが、なほ研究すべき地方に關しては今後調査員の派遣をも議する筈である、日本において廿ケ年大量移民計畫の第一年として本年度六千戸を入殖することゝなつて、移民候補地も牡丹江北方および哈爾濱北方に五ケ所既に選定されてゐるので會議は目下右候補地を中心に研究を行つてゐるが、本年六月頃までにわたつてなほ數次の會合を行ひ全滿にわたり研究を進める筈である

移民地の買收斡旋に關しては今後も從來通り民政部拓務司が滿拓を援助する筈であるが日滿共存共榮の立場から滿洲國の農業關係官廳が積極的に移民の指導に乘出したことは注目に値するものがある

外交增税に攻撃集中
政友の方針決定

【東京國通】政友會では十四日午後二時より總務會に引續き幹部會を開き、安藤幹事長より十三日の院内外總務會で決議したる意見として

一、外交の失敗は蔽ひ難い事實で我黨は嚴にこれが糾明を行ふこと

一、税制案に對しても嚴重な檢討を試み修正すべき點は存分の修正を行ふこと

等の强硬意見を披瀝したるに對し、全會一致これに贊成し黨の强硬方針を可決した、ついで廿日の黨大會席上鈴木總裁の行ふ對議會態度指示演説の草案を承認、午後三時半散會した

臨時閣議

【東京國通】今議會に政府から提出される法律案は百六十件の多數に達する見込みなので、政府は税制改革に關する諸法律案、電力國家管理法案その他關係法案等の重要法律案に對し議會側の審議未了の口實を與へざるやう充分の審議時間を與へる方針で、十八日午前首相官邸に特に臨時閣議を開き休會明け劈頭提出する各法律案を決定し直ちに議會提出の手續きをとるとゝもに對議會策を練り、さらに十九日午前の定例閣議では議會再開劈頭の首相、外相、藏相三大臣の一般施政方針、外交財政に關する演説草稿を議し各閣僚の承認を求めることゝなつた

煙禍を絶滅せよ！
五ケ年計畫實施方針決る

經濟から見て一ケ年數百萬圓の巨費を吐き飛ばし然も市民の健康上に多大の禍害を及ぼす煤煙を國都から絶滅すべしと昨年十月設立された新京煤煙防止委員會は其の後の活動目ざましく着々として效果を收めつゝあるが本年は更に一歩進めて合理的に煙禍を絶滅すべく幹事間に於て計畫立案中であつたが此の程成案を得十四日午後一時三十分から滿鐵事務局會議室に鯉沼幹事長、佐藤、青山、河瀨、太田、各幹事、市公署植田總務處長（代理武藤工務處長）等集合立案者佐藤幹事より原案に就き説明をなし各幹事異議なくこれを承認直ちに實行運動に移ることゝなつた、事業及び機構は五ケ年計畫で實施機關の事業は基本現狀調査、基本研究指導及教育、綜合煖房施設研究、燃料の研究、特別燃燒裝置の調査、法案實施の七項目に別れ經費豫算は五ケ年總計三十七萬圓である、なほ實施機關の事業機構及豫算案の全文を示せば左の如くである

△本案の趣旨

國都の膨脹進展に伴ひ、人口密度の增加、各種建築物の新設、産業施設の遞增等の躍進の情勢にあるは論無き所にして、隨つて國都に於ける消費燃料石炭の激增も亦期して待つべきものあり、然るに石炭の燃燒に依りて發生する煤煙の禍害は現在に於て尠からざる損害を市民に與へつゝあることは識者の著しく注意する所なり、從つて國都にかける煤煙を現狀の儘に放置せんか其の市民の消費經濟、保健衞生、乳幼兒の發育に對する影響、建築物の汚損、生活環境の惡化等將來に及ぼすべき禍害は測り知るべからざるものあり、本會は本案の實施に依り新興國都が明朗清新なる環境裡に確固たる經濟的基礎に立脚して永久に繁榮を持續せんことを期待して國都煤煙の絶滅を期せんとするものなり

△國都煤煙防止實施機關の事業

一、基本現狀調査

煤煙防止は一朝にして之が實現を望むこと能はず、先づ煤煙發生の狀況が現在如何なる裝置及之が取扱方に依るか又燃料中幾何が損失に歸しつゝあるかを學理的に確認し技術的方策の確立に資する要あり

調査要目左の如し

1、現在降煤量及浮遊煤塵量2、煙突煤煙濃度3、既存燃燒裝置の種類及數量4、燃燒狀態（溫度測定及瓦斯分析）5、燃料實情6、衞生7、經濟

二、基本研究

石炭のネン燒及發熱現象は石炭個有の性狀により其趣を異にし、石炭の性狀は其成因産地により差異あり、從て完全ネン燒の實現に關しては燃料とネン燒裝置との關係を學理的に研究する必要あり

1、燃料と燃燒裝置の相關關係

A現存燃料の種類及適切なる裝置

（イ）滿洲産有煙炭、中塊、切込、粉、

（ロ）加工ネン料　煉炭、コークス、コーライト、ガス

（ハ）重　油

Bネン燒裝置の種類及之に適切なるネン料汽罐、ペーチカ、ストーブ、オンドル、竈

2、完全燃燒法

3、燃燒瓦斯と衞生

三、指導及教育

國都全班に涉る燃燒裝置の合理的取扱を徹底せしむる爲には之が操作を擔當する日滿人火夫の訓練を行ふと共に各家庭に及ぶ通俗教育を普及せしむる要あり

1、機關士及び火夫訓練所設置2、展覽會開催、3、圖解入パンフレット配給4、燃燒講習會5、煤煙防止讀本（學校教育）6、煤煙防止週間7、滿洲各都市の連絡8、一般相談所設置

四、綜合煖房施設研究

先進海外諸國の新興都市は勿論滿洲に於ても撫順新市街の如き綜合煖房施設に依り市街建物に一個の煙突あるを見ざるが如き理想的施設あり、國都に於ける新設市街計畫に關聯し出來得べくんば綜合煖房施設を實施せしめ度く、之が技術的可能範圍並經濟的可能限度の研究を要す

1、適用地區及範圍

建設區域　現存地域
附屬地　住宅地域
城內　集合住宅街
集　街
商店及事務所街（小加工所及浴場を含む）

2、發電所餘熱利用法

3、專門會社經營の成否

4、燃料瓦斯會社經營の成否

5、實例の調査

五、燃料の研究

國都の恒久的存續と共に燃料の恒久的消費を必要とするに對し最適切なる燃料を如何にすべきかは百年の大計を策するに必要なる事項なり

1、有煙炭2、無煙炭3、コーライト4、コークス5有煙炭の瓦斯化

六、特別燃燒裝置の調査

1、工場（汽罐、ネン燒爐）2、病院3、發電所

七、法案の實施

煤煙防止の對策を多年研究しつゝあり〻し大阪府並東京府に於ては既に煤煙取締法及火夫資格檢定規定等法令の實施を見つゝあり、國都に於ても實地指導訓練と相俟つて之が法令の實施を必要とす

1、汽罐取締法2、原動機取締法3、煙突取締法4、機關士及び火夫資格檢定規則5、煤煙取締法

三、實施機關の機構案

總括機關
- 民政部
- 首都警察廳
- 市公署内に專門科を置く
  - 技正一名
  - 技佐二名
  - 技士三名
  - 雇　五名
  - 屬　二名
  - 實地指導員　若干名
- 委員會
- 協和會

▲實施に關する經費豫算案

一、事業の繼續年度

本事業は國都建設時期にある現在に於て急速に成果を擧ぐる必要あるも其調査研究を要する事項は廣汎に涉り居り充分なる實效を收むる爲には各事項につき次の年次を要す

1、基本現狀調査五年、2基本研究三年、3、指導及教育五年、4、綜合煖房研究二年、5、機關五年

二、經費豫算

	初年度	二年度	三年度	四年度	五年度
基本狀況調査費	四,000	1,000	1,000	1,000	1,000
基本研究費	10,000	三[illegible],000	三[illegible],000	0	0
指導及教育費	1三,000	六,000	六,000	六,000	六,000
綜合煖房研究費	1五,000	1五,000	0	0	0
機關費（人件費）	四五,000	四五,000	四五,000	四五,000	四五,000
（物件費）	1五,000	10,000	10,000	10,000	10,000
計	101,000	八0,000	六五,000	六三,000	六三,000
總計					三[illegible]0,000

遞信局辭令

【大連國通】關東州遞信局では十四日附で左の辭令を發表した

大連中央郵便局長　遞信副事務官　高橋富十郎

國際的獨立から脱却
歐洲各國と協調
獨政府の新外交政策

【ベルリン十三日發國通】ヒットラー總統は年頭外交團接見を機會にドイツ政府の平和的意圖を表明モロッコ植民地においても不干渉を確約したが爾後ゲーリング空相、フォンリッペントロップ大使、經濟相シャハト博士等と會見、今後の外交政策につき愼重檢討を加へて居る、既に大使はヒトラー總統の要望を容れ本國政府にフランス、スペイン兩國間の國境封鎖を進言する旨口約したと言はれるが十七日にはコートネー大使を首班とする英國空軍視察團がベルリンに到着する豫定でドイツ政府は國際的獨立から脱却、漸次歐洲各國政府と協調するに至るのではないかと豫想される

リッペントロップ大使は、外交策轉換の重要時期に際會して任地ロンドンに歸還するのを延期、しきりにヒットラー總統と協議してゐるが植民地再分割についても英佛兩國政府の好意的態度に鑑み、平和的外交手段で年來の國民的要望を貫徹する方針と云はれる

ドイツ政府が着眼してゐる植民地はポルトガル領アンゴラ、フランス領カメルウンの一部およびベルギー領マンゴー島と傳へられるがゲーリング空相は以上植民地要求に就てもイタリー政府の意向を質し支持を要望する事とならう、從つてドイツ政府の新外交策が表面化するのはゲーリング空相の歸還後と見られる

獨、伊の提携强化
ゲーリング獨航空相羅馬へ

【ローマ十三日發國通】ドイツ航空相ゲーリング氏は夫人同伴十三日夜特別列車でローマに到着した、驛頭にはムッソリーニ首相をはじめイタリー政府首腦部とファシスト黨の首腦者多數が出迎へた、ゲーリング氏のローマ訪問は表面全く個人の資格といふ觸れこみであるが、ベルリン出發に先立つて特にヒットラー總統と會見して指示を仰いだ事實もあり前後約一週間滯在の上ムッソリーニ首相やチアノ外相等と會見して特に次ぎの諸點について協議するものと見られてゐる

一、イタリー航空次官バルレ將軍が一九三六年六月ベルリンを訪問した際獨伊兩國間の軍事的協力案を起草したがこの提案を具體化すること

一、英伊兩國間の地中海協定特に地中海の現狀維持とスペイン内亂介入問題との關係についてムッソリーニ首相の眞意を打診する事

一、スペイン革命軍が勝利を得た後の工作殊に中スペイン革命政府を支持する程度及び方針

一、ドイツ政府の植民地要求に對してイタリー政府かどの程度まで之を支持するか

北支宛郵便物の航空輸送交渉
惠通公司通じて實現に努力

北支に於ける航空輸送に關しては過般滿華合辦惠通公司の設立に依り天津を中心に北平張家口、張北、承德、錦州間に夫々航空網の確定をみたが郵便物に關しては一昨年實施された通郵協定に依る列車輸送の外は未だ航空輸送の便無きため滿洲國政府では近く惠通公司に依る郵便物航空輸送を實現すべく之が折衝對策考究中である、この北支宛郵便物航空輸送に關しては惠通公司が冀察政務委員會と滿洲國政府間協定により成立したものであり、南京政府の公認によらざるため交渉開始に幾多の難點を豫想されてゐるが、何等かの便法により解決し四月頃には實現するものとみられる

命遞信局勤務　安東郵便局長　金井量三
補大連中央郵便局長　遞信副事務官　山中數雄
撫順郵便局長
命遞信局兼務　奉天中央郵便局長
經理課企劃係長　遞信書記　木村良吉
任關東遞信官署遞信副事務官（七等）
補安東郵便局長
命遞信局兼務　奉天中央郵便局長
遞信副事務官　石河積
依願免本官　奉天中央郵便局
通常郵便課長　遞信書記　伊藤台
補撫順郵便局長
奉天中央郵便局
小包郵便課長
遞信書記　伊藤音二郎
命奉天中央郵便局通常郵便課長
遞信書記　岡本正治
大連吾妻橋郵便局長
命奉天中央郵便局小包郵便課長
遞信書記　秋山萬吉
新京日本橋郵便局長
補大連信濃町郵便局長
遞信書記　野岩市
補新京日本橋郵便局長
奉天中央郵便局主事
遞信書記　越智義通
補大連信濃町郵便局長
昌圖郵便局長
遞信書記　水野善太郎
補三十里堡郵便局長
遞信局總務課勤務
遞信書記補　富田厚志
海城郵便局勤務
同　新京三笠町郵便局勤務　高橋忠美
同　新京八島通郵便局勤務　菊地惣治
新京中央郵便局勤務を命ず　青瀨隆久
（各通）

有川郵局員榮轉

新京中央郵便局庶務課勤務遞信書記有川貞宇氏は十六日附遼陽郵便局郵便課長に榮轉

蔣介石氏、舊東北軍の平和解決に努力

【上海十四日發國通】楊虎城の反中央態度は益々露骨となり目下懸命となつて部隊の充實强化を圖つて居り最早政治的解決は絶望とされてゐる、たゞ西安の新情勢に對し蔣介石氏はあくまで内戰を避ける方針で尠くとも學良麾下の諸部隊だけは楊虎城部隊と切離してでも平和的に中央側の陣營に引入れ學良氏の友誼に訴ゆる模樣で手を變へ品を變へてその說得に努力してゐる由で二、三日内には右か左か情勢がはつきりするであらうと支那側有力筋では觀測してゐる

汪精衞氏歸滬

【上海十四日發國通】汪精衞氏は豫定の如くドイツ汽船ポツダム號で上海に入港したが公和祥埠頭に上陸せず多數關係人に待呆けを喰はせたまゝ呉淞に上陸、自動車でフランス租界にある　民誼氏邸に入つたなほ同氏は午後中央通信を通じて聲明書を發する筈

金銀類相場
記錄的高値示す

【東京國通】物價は天井知らずの騰勢を續けてゐるが金銀類相場は十四日又復突飛高を示した、即ち市中の金相場賣手は俄然一匁十三圓七十五錢といふ日本はじまつて以來の驚異的高値で將に日本新記錄を樹立した、この新記錄は昨年金が騰貴したと騷いでゐた最高賣値一匁十三圓六十錢を十五錢もはね上げたもので、それも新春十日までは一匁十三圓三十錢で賣つたのが十一日に十三圓五十錢、十三日は十三圓六十錢になつて昨年の最高レベルに達し十四日には遂に十三圓七十五錢となつたわけだ、又白銀は思惑熱益々猛化して相場はノミナル乍らも賣値廿三圓と一圓高、買値舶來廿一圓五十錢、普通物二十圓五十錢といづれも五十錢方奔騰した

滿鐵辭令

中央試驗所
一般車輛研究室主任
職員　河田

大連鐵道事務所客車係主任を命ず
中央試驗所
職員　柳下清明
中央試驗所一般車輛研究室主任を命ず

中銀週報

一月二日より九日までの中銀貨幣發行額は左の如くであつた

紙幣發行額	二六六、六三三、三三二圓
準備	一七四、四八七、四〇一圓
保證	六一、六九七、三三一圓
鑄貨	三〇、四八八、五八〇圓

人事往來

▲堀川英次氏（貿易商）十四日來京中央ホテル
▲井上輝夫氏（製腐會社取締役）同
▲藤井裁氏（滿鐵）同
▲伊藤時雄氏（會社員）同
▲八木沼滋雄氏（鐵道總局）同
▲村越信夫氏（克山事試驗場所長）同　都ホテル

航空往來

▲北條道雄氏　奉天から

傳語

國都の大衆娛樂機關たる映畫館は十一年末に於て邦人のみの館が六つになつた▼人口の密度から見て心あるものはその經營に興味といふよりも一種の不審を抱いてゐたが▼果せるかな極度の業態不振に陷り遂に經營費の節約を口實に新聞廣告の節限を申合せた▼凡そ顧客相手の營業に宣傳を無視して成績の上らう筈はなく▼其の無謀も甚しき申合せに愛憎をつかした某館が協定の一部を變更したといふのが原因となり▼爾餘の四館が〃國都映畫界の肅正淨化に奮起せん〃と聲明書を發表して戰を開いた▼この問題は協定違反といふが如き單なる問題でなく資本の對立であることは▼某館の他の一館が連名から除かれてゐるところから見て明かである▼我々は何も紛爭の理非を究めやうといふのではない▼業者間にかくも熾烈なる摩擦を起させるに至つた原因をたどるとき當局の深慮なきを憾むものだ

社説

經營國家の新方式
建國計畫と國民生活

一

世界列國の最近年に於ける情勢の推移を檢討すれば、それら諸國が曾つての法制國家的乃至統治國家的な機能を果すことに終始した段階から、新しく國家の全機構、全資源を打つて一丸とする經濟國家的乃至經營國家的機能を發揚することを主眼とする段階に進み入つたことが認められる斯くて個人主義的乃至自由主義的社會生活團體として營まれて來た國民生活は、全體主義的乃至統制主義的社會生活團體へと移行せねばならなくなつてゐる。このやうな變化は新生の滿洲國の場合にも同樣な要請となつてゐる。滿洲國の一切の經營方式が、經濟國家的乃至經營國家的體制をつくりあげることを目標として創案され實行に移されつゝあるのも當然であるとせねばならぬ。

二

新しい體制の確立、それが目指してゐるところは誰にも容易に了解される。が現實の問題はなほそこに横はつてゐることをわれらは考へざるを得ぬ。滿洲に於ける新しい產業の建設には、すでに報ぜられてゐるプランによるときこの五年間に軍需工業のみで約十五億圓これに農林產の改善に要するものを加へて總額二十數億圓の巨額資金の必要が豫定されてゐる。そう大部分は日本の金融市場から賄はれねばならぬであらうが、從來のやうな財政の膨脹にさへも滿足に應じ切れなかつたやうな自由主義的金融の方式が果してよくこの厖大な資金の調達を肯んずるかどうか。さらに滿洲に於ける產業開發の進展が日本資本主義との矛盾無くして行はれ得るかどうか。事ある場合に備へての滿洲の生產開發計畫の完成がそのまゝ持續されれば、日本の軍需インフレ的活況が滿洲に奪ひ去られる懸念が存する。もともと日本の躍進的態勢と不可分たるべき滿洲が日本經濟との間に矛盾を來さしめる。

三

生產力の增大は購買力の增大を不可缺の要件とする。ところで軍備の擴張、それに隨伴する情勢は、物價騰貴の形で大衆生活を脅迫し、生產と購買力の距離を擴大するのが普通である。眞に國防的經營國家が建設されるためには、國民生活の全體的向上が實現されることが必要である。しかし資本主義的機構の內部に於いて新體制の建設、日滿生產力の一元的飛躍が遂行されるのである以上、困難矛盾は避け難い。國民經濟力の强化のために、國民生活の全體的幸福の增進が必要であることをわれらはこゝに痛感せざるを得ない。方式今は各人が協力してこの新方式の創設に當るべき時である

ル米大統領議會へ 行革の特別教書
民主主義の運用を確保

【ワシントン十二日發國通】ルーズヴエルト大統領は十二日上下兩院に特別教書を送り行政機構改革案の採擇を要望したが、改革案の最大眼目は民主々義の運用を確保するにあると言はれるが、米國史上空前の徹底的な行政機構改革案で同案の成立により大統領の行政上に於る權限は極度に增大し不況對策として設置された各州の應急的機關は調節統合され行政官吏は政黨政派の政治的勢力の圈外にあつて行政事業を遂行出來ることゝならう、改革案の要旨は次の通り

一、福祉省ならびに公共事業省を新設し內務省を保全省と改稱し十二省のもとに協議會委員會等百餘の獨立機關を分屬させる

一、大統領のもとに六名の行政補佐官を任命し大統領に大統領本來の任務を遂行する時間を與へる、但し白堊館官房は現在のまゝとし大統領秘書長は大統領と議會との連絡に當る

一、外務省豫算局を大統領の帷幄機關とし豫算編成の他に(イ)情報ならびに公表に關する綜合的機能(ロ)政府關係の各般の調査(ハ)行政命令の公布(ニ)議會に對する法案檢討(ホ)政府各機關相互間調整等の任務を附與する

一、文官任用制は政治的勢力を排除するため文官任用制を擴張して各省局の最高官吏を除き一切の官吏に適用する、その結果官吏は身分を保障され大統領が代るために直ちに行政機關の樞要部に變更を來すようなことを避ける、現在の文官任用委員會を廢止し大統領が直接に新たな機關を任命し文官の任免を干涉させ別に無給名譽職七人からなる評議會を任命して諮問に應ぜしめる

一、會計檢査局を廢止しオーデター・ジエネラルを置き不法乃至失當の支出につき議會に報告させ檢査官は現在行政各機關の支出につき拒否の權能を附與されてゐるが新たなオーデター・ジエネラルには右權能を與へない

一、官吏任用制の擴張、政黨議員の參加する文官任用委員會の廢止等は行政官任免に對する議會の干涉排除であり會計檢査局の改廢縮少も議會の行政監督權を縮少する改革案で同案に對する米國議會の態度が注目される

米國の行革案に我當局重大關心
大統領の權限强化

【東京國通】ルーズヴエルト大統領が去る十二日米國議會に大統領の權限强化に關する行政機構改革案を提出した事は恰も同日わが國でも四相會議の結果內閣總務廳の設置その他の改革案決定をみた際なので、內閣調査局を始め關係當局にはいづれもルーズヴエルト大統領案に關心を抱き今後の成行を注目してゐるが、特に調査局では大統領案の指導精神を重視し內閣總務廳問題にも關聯して同案の內容に左の如く深い關心をし示してゐる

一、今回の米國行政機構改革案は大統領の行政指導權の强化および行政權に對する議會の干涉排除を二大眼目とせるもので、議會至上主義の米國であるだけに注目すべき改革案であるが、かつ最近各國政府の機能權限が實質的に變化しつゝあるに伴ひ行政機構改革はひとりわが國のみの問題でない事がこれによつて實證される

一、大統領案の社會安寧省、公共事業省の新設は米國政府の社會的機能が復興法その他によりこの方面に增進せる結果、當面の必要に基く改革案であらう

一、大統領の行政補佐官六名の任命が從來のブレーントラストを法制化して行政長官のほかに最高補佐機關を設けたもので、大統領の行政指導權を强化する改革案である

一、外務省豫算局は從來も大統領の直接監督下にあつたものだが、今回これに豫算編成のほか行政事務遂行上廣汎な綜合的權限を附與したことは豫算局にいはゆる國策樹立綜合機關の實質を與へんとするもので、わが內閣總務廳案に對し他山の石となすに足る

躍進の吾が航空界!
東京—サイパン間 一日で翔破
今夏より定期航空實現

【東京國通】今年から南洋へ空の旅が實現する、航空の擴張充實に邁進する遞信省では昭和十二年において東京から四千二十キロ、我が南洋委任統治領のサイパン島への航空路施設を行つたが、いよいよこの夏よりその定期航空を實現する運びとなつた、このコース實現の曉は東京—サイパン島の交通は一日に短縮され南洋との交通上一大變改を齎すこととなる、なほ今年度は毎週一往復の豫定である

民間航空も愈よ整備

【東京國通】遞信省では既定計畫として來る四月から東京仙台、青森、札幌線九百五十粁の航空路開設を始め既設航空路の回數增加、スピードアップ、ラヂオビーコン航空無線の整備を進め、國際航空路に對する具體的な準備を進めてゐるが、この遞信省の方針に對應して日本空輸會社では使用機の改革と世界的優秀機の必要から旅客十四人乘りの新鋭ダグラスD・C二型機六臺、同機を改造した八人乘りの中島式A型高速機五臺を中島飛行機製作所に、また六人乘りエアー・スピード・エンヴォイ型機十一臺を三菱に舊多一擧に大量的製作註文を發し、さらに地方航空路用として東京飛行機製作所において新たにクラフト機の製作を急ぐ等今年中には廿餘機の世界的新鋭機が新たに生れ出でわが國航空界の陣容に一大偉容を加へることになつた、これによつて從來の東京、大連線メーンラインには舊機は全く影を沒して全部新鋭機がとつて代ることゝなつた

「在米同胞から」
滿洲の兵隊さんに慰問金

【東京國通】はるばる太平洋一萬二千海里の怒濤を越へて祖國愛に燃える同胞から在滿皇軍への慰問金が送られ當局を感激させてゐる

常夏の國ブラジル・サンパウロ市サンジヨアキン街二一六にあるサンパウロ女學院で(院長赤間道江女史)當地の暖かさにつけても嚴寒の滿洲にある出征將士の身に思ひを馳せ昨年十月二十二日學友會員百九十二名より邦貨七百卅六圓卅六錢の慰問金を募集し同地帝國領事館の手を通じ外務省に送付、十三日午後に至つて手紙と現金が陸軍省恤兵部に到着した、手紙には優しい女手のペン文字で

僅かの金で現金で送ることは甚だ失禮と思ひますがこれで何か溫いものなりと召上つて下さい

と心をこめた慰問の言葉が綴られてあつた、陸軍省ではこの優しい海外同胞からの恤兵金にいたく感激、直ちに原文を添へて在滿皇軍へ送付の手續をとつた

滿洲國新刑法(六)

第六章 公務妨害の罪

第百十三條　職務執行中の公務員に對し暴行又は脅迫を加へたる者は十年以下の徒刑若は禁錮又は二千圓以下の罰金に處す

公務員をして或處分を爲さしめ若は爲さざらしむる爲又は其の職を辭せしむる爲暴行又は脅迫を加へたる者亦前項に同じ

第百十四條　聚衆して前條の罪を犯したる者は一年以上の有期徒刑又は禁錮に處す

第百十五條　公務員の施したる封印又は强制處分の標示を損壞し又は其の他の方法を以て之を無效ならしめたる者は五年以下の徒刑若は禁錮又は千圓以下の罰金に處す

第百十六條　公務所の用に供する建造物、文書其の他の物を損壞し又は毀棄若は隱匿したる者は十年以下の徒刑若は禁錮又は五千圓以下の罰金に處す

第百十七條　前四條の外僞計威力又は其の他の方法を以て公務の執行を妨害したる者は三年以下の徒刑若は禁錮又は千圓以下の罰金に處す

第七章 逃走及藏匿の罪

第百十八條　既決未決の囚人逃走したるときは三年以下の徒刑に處す

天災事變に際し法令に依り解放せられたる囚人出頭命令に違反したるとき亦前項に同じ

第百十九條　既決未決の囚人又は勾引狀の執行を受けたる者暴行脅迫を爲し又は拘禁場を損壞して逃したるときは七年以下の徒刑に處す

二人以上共同して前項の罪を犯したるときは一年以上の有期徒刑に處す

第百二十條　法令に依り拘禁せられたる者を奪取し又は逃走せしめたる者は七年以下の徒刑に處す

暴行脅迫を爲し又は拘禁場を損壞して前項の罪を犯したる者は一年以上十年以下の徒刑に處す

二人以上共同して前項の罪を犯したるときは二年以上の有期徒刑に處す

第百二十一條　被拘禁者看守又は護送する者之を逃走せしめたるときは一年以上の有期徒刑に處す

重大なる過失に因り前項の罪を犯したる者は三年以下の禁錮又は千圓以下の罰金に處す

第百二十二條　被拘禁者を逃走せしむる目的を以て器具を給與し其の他逃走を容易ならしむべき行爲を爲したる者は三年以下の徒刑に處す

第百二十三條　重罪若は輕罪の犯人、被告人若は被疑者又は拘禁中逃走し若は奪取せられたる者を藏匿し又は隱避せしめたる者は五年以下徒刑又は千圓以下の罰金に處す

本人の利益の爲親族前項の罪を犯したるときは其の刑を減輕又は免除す

第百二十四條　第百十九條第一項及第百二十條第一項の罪の未遂犯は之を罰す

第八章 僞證及證憑湮滅の罪

第百二十五條　法律に依る證人虛僞の供述を爲したるときは十年以下の徒刑に處す

前項の罪を犯したる證人前項の宣誓を爲さざる證人前項の罪を犯したるとき其の刑を減輕又は免除す

第百二十六條　法律に依り鑑定、通譯又は飜譯を命ぜられたる者虛僞の鑑定、通譯又は飜譯を爲したるときは宣誓の有無を區別し前條の例に依る

第百二十七條　人を重罪に陷るる目的を以て前二條の罪を犯したるときは一年以上の有期徒刑に處す、宣誓を爲さざる者なるときは七年以下の徒刑に處す

第百二十八條　他人の刑事々件に關し證憑を煙滅、隱匿、僞造若は變造し又は僞造若は變造の證憑を使用したる者は十年以下の徒刑に處す

他人の刑事事件に關し證人を藏匿し又は隱避せしめたる者亦前項に同じ

重罪に陷るる目的を以て前二項の罪を犯したる者は一年以上の有期徒刑に處す

第百二十九條　第百二十五條又は第百二十六條の罪を犯したる者證言、鑑定、通譯又は飜譯を爲したる事件の裁判確定前自白したるときは其の刑を減輕又は免除することを得

第百三十條　自己の刑事處分を免るる爲本章の罪を犯したる者は其の刑を減輕又は免除す、本人の利益の爲親族本章の罪を犯したるとき亦同じ

第九章 誣告の罪

第百三十一條　他人をして刑事又は懲戒の處分を受けしむる虞れある虛僞の事實を當該公務所又は公務員に申告したる者は十年以下の徒刑に處す

前項の申告事實重罪に該るときは一年以上の有期徒刑に處す

第百三十二條　前條の罪を犯したる者申告したる事件の裁判又は懲戒處分の確定前自白したるときは其の刑を減輕又は免除することを得

第十章 公安危害の罪

第百三十三條　聚衆して暴行又は脅迫を爲したる者は十年以下の徒刑若は禁錮又は千圓以下の罰金に處す

第百三十四條　暴行又は脅迫を爲す目的を以て聚衆し當該公務員より解散の命令を受くること三回に及びて仍解散せざる者は五年以下の徒刑若は禁錮又は千圓以下の罰金に處す

第百三十五條　重罪を犯す目的を以て團結したる者は十年以下の徒刑に處す

長期七年以上の徒刑に該る輕罪を犯す目的を以て團結したる者は五年以下の徒刑に處す

第百三十六條　多衆に對し犯罪を獎勵又は煽動したる者は五年以下の徒刑若は禁錮又は千圓以下の罰金に處す

第百三十七條　安寧秩序を紊亂し又は財界を攪亂する目的を以て虛說を流布し又は僞計を用ひたる者は七年以下の徒刑又は五千圓以下の罰金に處す

天災事變に際し前項の罪を犯したる者は一年以上十年以下の徒刑に處す

タコマ市ギャングに ル大統領 聲明發表

【ワシントン十二日發國通】ワシントン州タコマ市の醫師マトソン氏の息子チャールス君(當年十歲)は二週間前から行方不明となつてゐたが、タコマ警察署必死の搜査の結果、十一日無慘にも慘殺死體となつて發見された、チャールス君を誘拐したギャングの一味は慘殺する前父マトソン氏に對し身代金二萬八千弗を要求したといはれるが、この兇惡な仕業にルーズヴエルト大統領は十二日午前白堊館から特に聲明を發表「チャールス・マトソン君慘殺事件は全國民を戰慄させた、當局は凡ゆる手段を盡してこの兇惡な犯行の下手人を逮捕する決心である」と述べ一方カンニングス司法長官は犯人逮捕に一萬弗の賞金を出す旨發表した

ム首相 飛行操縦士 試驗に滿點

【ローマ十二日發國通】ムッソリーニ首相は愛婿のチアノ伯御曹子ブルノ君、ビットリオ君等が例の挺身空軍隊でアドワ攻略に拔群の殊勳をたてたのに負けてはおらぬとあつて今回陸軍飛行操縦士の試驗をうけた、十二日早朝飛行服に身を固め試驗委員の指圖通り發動機三機附きの大型軍用機に搭乘、離陸振りも鮮やかに上空を數回旋回した、前後二時間半滿點の成績を收めて免狀を頂戴した

ゼネラル・モータース爭議 暴動化す

【ランシング十二日發國通】ゼネラル・モータース會社の爭議は遂に暴動化し罷業團は十一日夜警官隊と衝突亂鬪を演じた結果十九名の負傷者を出した、形勢不穩を極めてゐるためミシガン州兵團副司令パーシー大佐は暴動鎭壓のため一ケ聯隊約一千名に動員令を下しフリントに集結方を命令した

米國主力艦
流線型三萬五千噸級二隻建造

【ワシントン十二日發國通】米國政府は無條約時代に對處するため三萬五千噸級の主力艦二隻を建造するに決定したが、海軍省の專門委員は米國政府が目下建造してゐる超弩級主力艦二隻の設計を詳細に研究したといはれ新主力艦の艦型は十年前に建造されたのと殆ど同一だが、相當流線型をとり入れるとみられる、新主力艦の特長はつぎの通り

一、速力　三十五節
一、最大巡航速力　三十浬
一、火災防止の特殊機械設置
一、高速度時における艦の安定
一、航空機各設備

の說明、第二、三日は議案審議を行ふはずである

米國太平洋岸に 生花大流行

【東京國通】近來米國太平洋岸の各州にはわが日本の生花が大流行、生花のテキストとして國際觀光局發行のツーリスト・ライブラリー・イケバナが引つ張り風となり當局が最初發刊した第一版二萬部は飛ぶやうに賣れ盡してロスアンゼルス觀光事務所から本省觀光局宛て「イケバナスグオクレ」のSOSを十二日打電して來たので三部百を急送した

協和會永吉縣 聯合協議會開催

【吉林國通】協和會永吉縣本部では新春のトップを切つて十三日より三日間、吉林市女子中學校禮堂に康德三年度縣聯合協議會を召集することゝなつたが、第一日は來賓祝辭および訓示ならびに施政方針

帝展脫退派 在野新團體結成

【東京國通】大量會員の脫退によつて衰微した新帝展の再建工作については淸水院長が自から舊職辭表組委員を留任引止めに大童の奔走を行つたが殆ど復活の見込みなくこゝに同問題はつひに行詰りとなり、官展廢止論にいよいよ拍車をかけてゐる折柄この辭表組會員中の最先頭に立つ日本美術院横山大觀、安田靫彥小林古徑、國畫會總帥梅原龍三郎、元二科會元老石井柏亭安井曾太郎の諸氏によつて藝術至上主義の立場に立ちわが美術界の第一線にゆく實力家を網羅する純粹在野團體結成の計畫が進められてをり、近く具體的に實現する氣運に立至つた、しかもこの新團體結成のためには横山大觀、梅原龍三郎兩氏はわが美術史上燦としてその傳統にかゞやく日本美術院ならびに國畫會兩展を事實上の解消をも堅く決意してゐると傳へられ、特にその影響するところ多く故松田文相による帝展改組以上のものがあり、この計畫が洩れ聞いた日本美術院友間にはその生活の母屋を失ふ

不安

に對する動搖が現はれ、寄々對策を講じ新團體結成の一大障碍とならんとしてゐる

商況欄
(一月十四日後場)

●上海標金　前引　一三五、六
●上海爲替

日本向　第一回賣買　一〇四六二五　一〇四三七五
倫敦向　第一回賣買　一志三片一三二分ノ二　一六分九
紐育向　第一回賣買　二九弗一六分三　四分三

株式相場

▲大連株式(短期)　寄　引

銘柄	寄	引
五品	一六、四〇	—
豆新	二三、五〇	—
錢鈔	一五九、五〇	—
東新	八〇、八〇	—
滿鐵	四八、六〇	—
二新	八二、五〇	—
日產	二六、〇〇	—
鐘新	[illegible]	—
土木	[illegible]	—

▲新日產　奉天株式(短期)　寄　引

銘柄	寄	引
滿取	一三、五〇	—
東新	一五九、九〇	—
大新	九〇、〇〇	—
日產	八三、〇〇	—
鐘新	二三〇、〇〇	—
五品	一六、五〇	—
豆新	二三、七〇	—
滿鐵	六一、三五	—
同新	四八、九〇	—
電拓	三五、八〇	—
東甲	三一、七〇	—
滿興	三六、〇〇	—
滿毛	三一、〇〇	—
優先	三〇、〇〇	—
日晉	六七、八〇	六八、〇〇

手形交換高(十四日)

國幣　五〇二枚　六一四、七六八、五三

新京取引市況

現物(一月十四日後場)(一石値段)　寄　引　出來高

品目	寄	引	出來高
大豆	一五、四〇	—	八車
高粱	一六、二〇	—	一車
吉豆	一六、一〇	—	二車
小豆	—	—	—

定期(混合百斤値段)

品目	寄	引	出來高
玉蜀黍	—	—	—
先物	—	—	—
大豆一月限	六、七二	六、七六	一九車
二月限	六、七六	六、七九	五車
高粱一月限	四、一六	—	二車
二月限	四、二〇	四〇、三〇	五車

滿洲國產金增產五ヶ年計畫について（下）

滿洲採金會社副理事長 草間秀雄

次に 技術者養成所設置の問題であるが、これは第一線に活動すべき人材を養成するの趣旨であつて、その必要であることはいふまでもないことゝ思ふ、更に群小金鑛合同慫慂および物資の統制といふ方策を實行したいと考へて居る、群小金鑛を合同して本社のこれに對する指導、監督の機能を强化する方策を講ずると共に、所要物資を統制して低廉公正なる價格をもつて供給せしめ、これによつて採算可能の地域の擴大を企圖して居る

最後に增產に最も重大直接の關係ある事項は採掘作業の擴大といふことであるがこれについては

一、採金船の增設
二、手掘採掘範圍の擴大
三、手掘採掘法の改良及機械化

を實行するつもりだ、先づ第一の採金船については增產計畫期間中に十數隻の增設を豫定して居り、康德四年度分としては

先程 述べた泥鰍河に第二船を建設する外、三江省方面に十五立方呎及び五立方呎を各一隻づゝ、黑河方面に十立方呎のものを二隻、合計五隻の建設を計畫し、その準備に着手してゐる、なほ有望地域としては黑河省倭拉根河、綽納河、額穆爾河、バイカル山、三江省觀都及び都魯河、牡丹江の北方五虎林、吉林省の樺甸等があつてこれらは調査の促進を計つて採金船の建設を急ぐ積りである

次に手掘採掘範圍の擴大については作業所の增設と現在の作業所の採掘地域の擴張をはかるつもりで、前述の地域のうちで、採金船を入れるに適しない地域には手掘採掘の作業所を設けるほか、可成り各地方に直營作業所を新設して增產とゝもにそれ等の地方における金廠に對し採掘方法の模範を示したい、現作業所の採掘地域擴張については地質地勢などを考慮し絶えず手近から採鑛調査を進めその地方の金鑛を遺漏なく採掘するやう心がけてゐる

第三 の手掘採掘法の改良および機械化といふことについては滿洲における手掘方法はなほ舊來の原始的方法を墨守してをり、採金夫達は何等採掘方法および機具の改良などゝいふことを考へず、言はゞ舊來の土法に對し一種の信念、或るものは迷信と稱すべきものを持つてゐる、之が打開のためには直營の模範作業所を作る必要ある所以でもあり、又群小金鑛の合同を慫慂する理由の一でもあるにその採掘方法にはなほ幾多改良の餘地があると同時に尙進んでこれに各種の新式機械を應用し、又は採掘の機械化をはかる必要がある、かくの如く技術の改良を實行することはやがて產金コストを引下げることゝなり金の可採地域を擴大し、新鑛發見と同様に增產上に資すること大なるものと信ずる、しかしてこれ等の計畫を實行するについては約三千四、五百萬圓の資金を要するものと推定せられるが、この資金は一部增資、一部社債によつて補ひ得る見込みである

以上 大體において採金事業の現狀およびその將來ならびに增產五ヶ年計畫の内容を説明したと思ふが、なほ終りに臨んで强調したいことは滿洲の金鑛地域は非常に廣大であり、採金會社單獨の力のみで急速なる開發を望むことは到底國家的要請に應じ得ないのであるから各位の絶大なる支援と一般企業家の活潑なる參加を希望して止まない

私共 も增產五ヶ年計畫においてもこれを重要項目の一に加へ、出來得る限りの指導援助を吝まない決心であるから、これ等の點をよく諒解せられて、進んで滿洲國金鑛資源の開發に參加せらるゝ様要望する、產金五ヶ年計畫は相當尨大なる計畫であつて、その目的達成のためには異常の苦心と努力を要することは勿論であるが、吾等は熱と力とをもつてこれをなし遂げる決心である

產業の進展に伴ひ 滿洲は技術者飢饉

＝滿炭は養成に着手＝

【大連國通】事件以來建設の波に乘つて勃興する產業の進展に伴ひ滿洲は極度に技術者の不足になやまされ

滿鐵 も本年度は大學專門學校卒業者の採用銓衡を昨年六月行つて尙且つ滿足すべき結果が得られかつたほどで、今後滿洲の事業會社は高級技術者ならびに技術勞働者の補充に一苦勞といふ狀態におかれるに至つた、殊に滿洲產業開發五ヶ年計畫の遂行と共に技術者の不足は益々增大するものとみられるが、既に五ヶ年一千五百萬キロトン增產計畫をたて今年度よりこれが實行に着手する滿洲炭鑛は技術者の補充に四苦八苦の態である、即ち滿炭では今年度以降年產三百萬噸づゝを增產してゆくのに一年約六百名の技術者を年々新しく補充採用する必要があるのに對し日本内地での採用は思ひもよらず滿洲で求めることも不可能といふ狀態にあるので滿炭は結局會社自身が技術者を養成する計畫を樹て八道溝炭鑛を實習炭鑛とし、こゝに學校を設け大學程度の技術者二百、專門學校程度の技術者四百名を年々養成する方針で目下研究を進めつゝある

滿洲 における技術者飢饉は獨り鑛業方面のみならず、農業方面においても滿洲國の農業開發には一ヶ年千七百名の農事指導者を必要とする有様でこれをどこに求めるかにつき關係當局は困窮の態である

第三軍管區で屯田兵制採用

【齊々哈爾國通】第三軍管區では農村の中堅分子養成を目的とし本年解氷期を俟ち屯田兵を採用する事に決定、まづ管區内各隊から志望者百名を銓衡、農具その他必需品一切を支給、江橋附近の軍用地を二ヶ年計畫を以て開墾せしめる事となつた

梧桐金鑛 趙尙志系匪に襲はる 鑛山主任慘死

【哈爾濱國通】十二日當地某所に達した報告によれば羅北縣梧桐金鑛は一月一日夜半趙尙志系匪賊約百三十名の襲擊を受け同金鑛警備隊は極力應戰したが衆寡敵せず同鑛山主任馬習陶、陳副主任、吳警備隊長は無慘な戰死を遂げ、同金鑛は完全に匪團に占領された、急報に接した都魯河駐屯軍步兵二十一旅は三日夜該匪を攻擊し激戰七時間の後これを西方に擊退、金鑛を奪回したが右匪團はソ聯側と連絡あるものゝ如く更に逆襲し來るにあらずやと嚴戒中である

間島總領事館で 陸軍部外者表彰式

【龍井國通】間島總領事館では十五日午前十一時より總領事公館において總領事、館側川村總領事、州井領事、園田警察部長、延吉より鷹森部隊長、間島憲兵隊長、江藤延吉特務機關長等出席の下に陸軍部外者ならびに團體に對する表彰式を擧行することゝなつた、今回の表彰者は個人では去る昭和七年九月十三日共匪との戰鬪において戰死せる大拉子自衛團員中鐘沫氏（瑞八）等以下十一名、團體では龍井内地、牛島兩民會長以下十五名である

滿鐵地方部で 附屬地經營史編纂

＝十三年中に完成＝

【大連國通】滿鐵地方部は治外法權の廢止に伴ふ附屬地行政權の移管により光輝ある卅年の歷史の幕を閉じる事になつたので附屬地經營の歷史を懷古しその苦心を語る經營史の編纂に着手し十三年中に完成をみることゝなつたが、この附屬地經營史に集錄するため地方部では今春四月を期して長年附屬地に居住する市民を集めて附屬地經營の盛衰ならびに後世に殘すべき大變革時代を語る座談會および曾つて地方事務所長として附屬地の經營に當つた人で滿洲に在住するものを集め附屬地經營者の懷古物語り會を開き、卅年史の一部を飾ることゝなつた

主要都市人口

＝康德三年十月末現在＝

民政部調査による康德三年十月末現在全滿（關東州、滿鐵附屬地を含む）主要都市人口は左の如くである（括弧内は前月との增減比較）

都市	人口	增減
新京	三〇二、〇七五	（減 九〇八）
特別市	二三七、七二三	（減 一、三八九）
附屬地	六四、三五二	（增 四八一）
吉林	一二七、四〇〇	（減 四一七）
齊々哈爾	九三、七七六	（減 一五九）
黑河	一二、二一九	（減 八七八）
佳木斯	四一、二三七	（增 一八八）
哈爾濱	四六三、〇一三	（減 二、七六六）
延吉	三〇、五〇九	（增 四、一九三）
安東	一六七、〇八二	（減 一、〇一五）
滿洲國市街	九〇、二五八	（減 五三七）
附屬地	七六、八二四	（減 四七八）
奉天	五三五、七五三	（增 二四一）
奉天市	四四六、三五一	（減 一、〇一二）
附屬地	八九、三九二	（增 一、二五三）
錦州	八七、五一九	（增 七、五六九）
承德	三三、七九八	（減 七四〇）
海拉爾	一九、六一〇	（增 五六八）
市政管理處管内	一九、八三二	（增 三三八）
興安北省管内	九、七八八	（增 二三〇）
滿洲里	七、二七七	（增 一八六）
鞍山附屬地	三六、九六九	（減 一二三）
撫順附屬地	九七、三八三	（減 一二一）
旅順	三二、六四七	（減 四四）
大連	三七一、四三五	（增 二、〇五三）

これを人種國別にみると

都市	區分	人口
新京	（滿人）特別市	二〇九、九九一
	附屬地	二六、八三四
	（日本内地人）特別市	二三、七〇七
	附屬地	三三、九五六
	（半島人）新京	三、五三一
	附屬地	三、二七五
	（其他外國人）特別市	四九四
	附屬地	二八七
吉林	滿人	一一五、五〇九
	日本内地人	九、六九七
	半島人	二、〇九七
	其他外國人	九七
齊々哈爾	滿人	八五、九八九
	日本内地人	六、九一五
	半島人	五二一
	其他外國人	三五一
黑河	滿人	一〇、七四三
	日本内地人	一、〇九八
	半島人	一四七
	其他外國人	二三一
佳木斯	滿人	三八、一三六
	日本内地人	二、九九八
	半島人	一、〇〇九
	其他外國人	四四
哈爾濱	滿人	三八五、九九七
	日本内地人	三一、九九〇
	半島人	六、五〇二
	其他外國人	三八、五二四
延吉	滿人	一三、八八九
	日本内地人	一、八四六
	半島人	一四、七三五
	其他外國人	三九
安東	（滿人）滿洲國市街	八九、五五八
	附屬地	四六、九一七
	（日本内地人）滿洲國市街	[illegible]
	附屬地	一五、三七〇
	（半島人）滿洲國市街	五四五
	附屬地	一四、五二〇
	（其他外國人）滿洲國市街	三六
	附屬地	一七
奉天	（滿人）奉天市	四二九、四九七
	附屬地	二〇、七四四
	日人 同右	[illegible]
	半島人 同右	[illegible]
	外人 同右	[illegible]
錦州	滿人	八〇、一九三
	日本内地人	六、七四九
	半島人	五六一
	其他外國人	一六
承德	滿人	二九、六九一
	日本内地人	三、四三〇
	半島人	六六〇
	其他外國人	一一
海拉爾	（滿人）市政管理處内	四、三五九
	興安北省内	八、九八七
	（日本内地人）市政管理處内	一、六六七
	興安北省内	七二五
	（半島人）市政管理處内	一一五
	興安北省内	五二
	（其他）市府管理處内	三、一九一
	興安北省内	一四
滿洲里	滿人	四、四七五
	日本内地人	九〇八
	半島人	七〇
	其他外國人	一、八二四
鞍山	滿人	一八、六三一
	日本内地人	一七、六二〇
	半島人	六八二
	其他外國人	三六
撫順	滿人	六九、七四一
	日本内地人	二二、九三六
	半島人	四、六八二
	其他外國人	二四
旅順	滿人	一八、九八三
	日本内地人	一二、五一六
	半島人	一二〇
	其他外國人	二八
大連	滿人	二二六、二〇二
	日本内地人	一四〇、九二五
	半島人	三、〇一三
	其他外國人	一、二九〇

在滿邦人職業往來（下）

つぎはカフエー料理屋を相手にする流し屋には古色蒼然たる虛無僧あり、琴を斜に構へた明治式艶歌師あり、こまつちやくれたうたはしてよガールあり、漂客に内地情緒を味はせる點はまづいゝとしても向ふ鉢巻の四十男がお白粉をつけ妙な聲を張りあげて街を流して步く恰好は滿洲人にはみせたくない圖である。

序て だからも一つ街頭のピエロ、チンドンや、こいつも内地でみるときはユーモラスな愛すべき存在だが、ところ變ればピエロ以上の哀れな存在にみえるから不思議だ

滿洲の花柳界が殆んど日本人相手であるなかにひとり日滿親善を生地で行つてゐるのはダンスホールで、言葉は通じなくてもハイカラ滿洲人達はせつせと足を運び大和撫子のやは肌を抱くの光榮に浸つてゐる

この外か滿洲人の多く出入するのは映畫館で初め外國ものしか觀賞しなかつた彼等が最近では日本語の勉强になるといつて日本ものトーキーを見物に出かけるのは面白い

普通營業では百貨店の進出が目立ち中小商業者との間に火の出るやうな競合ひが演じられてゐる

滿鐵 消費組合、滿洲國官吏消費組合の脅威すら去らぬ現在においてこれ等大資本による壓迫は商業移民の進出に少なからぬ暗影を投げかけてゐる、しかし各種商業とも何れも人口の增加に比例して事變前に較べ非常な增加でゐる

新商業は百貨店のほかは小資本のものばかりで、取りたてて書くほどのものなく、街頭新職業では露店商人、行商人それに最近なかしの南京そば屋まで現れてゐる

このほか新看板を揭げたものに麻雀屋、語學教授所、ダンス教授所などがあり、頭のいゝところで都市の郊外で花卉高等野菜を栽培して市中の料理店、上流階級に供給し、滿洲人に眞似の出來ない手際のいゝところをみせてゐる農家出身者もある

内地 にはあるが滿洲にはないといふ職業は最近非常に少くなつてゐるが、有りとすれば俳優や寄世藝人のやうに現在の人口では商賣にならぬもの或は警察が日本人の對面を汚す職業と認めて干渉するものなどであつて、馬車洋車の從業員のなかに日本人をみないのもその一例である、街頭で日本人の乞食をみないのは在滿邦人にとつて何よりの幸である

滿洲景氣に憧れて漫然渡滿する者のなかには當局を相當手こずらせる者もあるが、職業紹介機關が完備して來た昨今では何とか曲りなりにも飯の種にだけはありついてゐるやうだ、しかしこの反面在留邦人の職業が昔に較べて低調化し各個人の收入が低下したことは當然で商店の店員などの待遇は殆んど内地と同様である

滿洲獨特の職業で、内地に無い商賣に阿片密賣人、彩票代賣人等がある、また法網をくゞつて懷中を肥してゐた禁制品密賣者は、事變前にはあることはあつたが、現在では完全に一掃された

今後 新たに擡頭が豫想される職業は國防產業の勃興に伴ふ各種工業技術者、職工の大擧入滿と、變つたところでは映畫製作所設立に伴ふ監督、カメラマン、俳優等の入滿であらう

又有望視されてゐるに拘らず手がつけられてゐないものは遊園地經營等である

とまれ、躍進又躍進の新滿洲は、今後幾多の未開拓地の開發および邦人々口の增加につれ質的にも量的にも、職業戰線は擴大され、人口過剩に惱む内地人口の緩和、新市場の獲得に重大な役割を演ずるであらう、またかくすることがかの滿洲事變をして有終の美あらしめる所以である（一記者）

札蘭屯丘陵にスキー場施設か

▽……關係者が實地調査

【齊々哈爾國通】鐵道總局では豫てより濱洲線札蘭屯驛前丘陵のスキーに好適なスロープに着目してゐたが、今回總局、齊鐵局、ビユーロー關係者五氏は十二、三兩日同地一帶の實施調査を試みることになつた、同地は交通に便利なところから設備さへすれば吉林、山城鎭とならんで北滿唯一のスキー場としてファンの渴望を滿たすであらうなほ同地丘陵は芝生に惠まれてゐるので夏季にはグリーンスキー施設も施し避暑客吸收を宣傳のはずである

鐵路學院入學志願者 昨年の二倍

【奉天國通】奉天鐵路學院本年度生徒募集は昨年末をもつて締切つたが、募集人員二百三十名に對し應募者は約十倍の二千二百名に達した、前年に比し二倍の增加である

牛島部隊掃匪

【奉天國通】園部々隊發表＝牛島部隊の渡邊支隊は十一日午後一時頃桓仁縣第三區八人班附近において共匪四十と遭遇、激戰一時間の後匪賊を潰走せしめたが、敵の遺棄死體三、捕虜四、わが方に損害なし

海外ニュース 自轉車稅だけで一億法

【パリ國通】自轉車といふものはフランス政府にとつて最も有利な交通機關である、といふのはフランスでは六人に一人の割合で自轉車を愛乘し一年に一臺につき十二法の稅金を收めてゐる、この自轉車稅は一年に八千四百七十六萬四千法に達するといふ

家庭

心理學で裏付出來る 寒夜の行法
完全な心身の鍛錬統一法

凍てつく冬の夜、白衣の寒行者の勇壯な姿が街々に見受けられ出しました、この昔からなる心身修養の行法を現代心理學の上から觀るとどう云ふ結論に辿りつくか一つ專門家のお話を伺つてみませう

色 元來白色は赤、黄などと違つて清淨無垢な境地に心を落ちつかせる効果のあるもので精神統一の上から必須な原則の一つとなつてゐます

音 次に太鼓や鈴はきた白衣と全く違つた方向で同じく精神統一をはかる役目を勤めるものですそれは周圍の社會の騷音や一切の迷妄を太鼓や鈴の音によつて相殺せんとするもので相殺された世界—言葉を換へて云へば「我れ」と「外界」とが全く一致した世界に入つてさらに題目の下に統一されようとするもので、この我と宇宙の一切とを同一質に置くことの法則は、心理學上精神統一の原理の第一條項にあげらるべきものです、鈴や太鼓の代りに護摩を焚いて一切を煙の中に置かうとする眞言宗の阿字觀や軒から落つる雨だれに一切を聽かうとする禪の諦聽法などもみなこの類に外なりません。

寒 時を時に寒にえらんで難行を續け心身の修養を積まうと云ふのですがこの場合靈肉を切り離して考ふべきではなくて題目によつて兩者は全く一つに統一されるものであり素より心身一元論の上に立脚したものです、かやうにして心頭を滅却すれば暑い寒いと云ふ觀念もなく、氷の水さへ浴びて百日の願をかけるさへ容易な業ともされて來るのです、而もその途行き一々が今日の心理學からして立派に裏付けられるところでありそれは單に心の修養ばかりでなく同時にまた意識せぬ間に生理的な鍛錬法ともなつてゐるものです

堅くなつた お餅の利用法
△かうして食べなさい

生姜餅 粒の大きい金時小豆を腹が切れぬやうに煮る、煮方は中火にしてなるべくふたを取らぬやうに煮る、小豆がやはらかになつたら蓋をしてむらして置く。湯一合に白砂糖大匙一杯、餅はこがさぬやうやはらかに燒いて器に取り、別に生姜の絞り汁を用意してその絞り汁茶匙半分注ぎそれに小豆を茶匙一杯、右の砂糖湯をついで器一杯にして進める。

味噌汁 漉味噌（赤味噌に限る）を裏漉にかけて漉し、味噌と等量の白砂糖を加へて湯を注いでどろ〳〵にし、暫く煮立てポツタリとしたものにし熟くしておく、別に餅を一口位の大きさ（長さ二寸、横一寸位）に燒いて熱湯に漬け、深い器に取つて上から前の味噌をかけて食べる。

乳酪餅 餅は普通の熨斗餅を二つに割つた位の薄いものがいい。そのため鏡餅などを水餅にして薄く切つたものなど更に結構。燒き加減は好き〳〵とも云へるが、中味がふつくらとして、而も焦げない方がいゝ、それにバタを塗つてたべる、丁度パンのトーストと同樣に扱ふ。

味噌汁 まづ鯛かその他の白味の魚を燒いたものを炊き込んでダシに使ふ。それに白味噌を擂り鉢で擂つて注ぎ込み醤油を落して味を調へ、水餅を普通の半分位の大きさに切つて入れて軟らかになるまで一緒に煮る。なか〳〵食べられる珍味である。

胡麻餅 餅が多少日を經るとボロボロと崩れ落ちて來る。この燒き餅にもならぬ屑餅は、これを集めて濡れぶきんに包んで蒸す。さうするとバラ〳〵の屑餅はよく纒まつて搗き立ての餅やうになる。それを胡麻醤油につけてたべるのだが

その黒胡麻はまづこれを煎つて擂鉢に入れ、半擂りのところへ醤油を入れてドロ〳〵にし、砂糖を入れてもよく、そのまゝでもいゝ。それを前の餅につけてたべる。

今日の話題

△今日は小豆粥を食べる小正月。
△京都三十三間堂通し矢の最初—淺岡平兵衛五十一本を射通す。（慶長十一年）
△大石良雄赤穂に生る。（萬治二年）
△淡路燒の開祖賀集平生る（寛政八年）
△江戸城坂下門の變。（文久二年）

羽織の美容
なるべく着物と反對色を……

（羽織）をお召しになる時には成る可く着物と反對の色彩のものをお選びになるがよろしい例へば着物が淡色ならば羽織は濃色系統を、着物が黒つぽいのなら羽織は淡色地にします。若し着物も羽織も黒つぽいものだと强すぎる感じになります。淡色ばかりだと寒々しい感じがしたり、肥つて見えたりする缺點があります。羽織は着物よりも顔や

（身體）に遠い—つまり着物の上から羽織るものであるだけに着物ほどに顔との調和をむづかしく考へる必要がないのですから、思ひ切つて派手な色や奇拔な柄を着ても可笑しくないでせう。それから最近は一寸した外出にも無地の羽織を着る人が多くなつてまゐりましたが、全然無地といふのも一寸淋しい感じが致しますから、自分の

（好み）にあつた縫ひ紋にして、時々紋の圖案を變へると一つ羽織で幾つにも變つた感じを出すこともできます。

川柳漫画

負ばれてる方も両手にみかんもち

肥舟にまけず家鴨はさかのぼり

文化生活の本義
日大教授 文學博士 松原寛

私に 一人の友達がある、その男は「文化生活がしたいから、三十萬圓欲しい」と私に云つた。これは或る意味では尤もなことである。まことに現代に於て文化生活をしやうと思つたら三十萬圓ぐらひは必要である。文化生活を營まんが爲には實に容易ならぬ金を用意してかゝらねばならぬのである。斯樣にして資本がある一部に集注されつゝあり、集注してゐる現代においては文化生活が一般に實現されることなどは先づ望まれさうもない。そして文化生活に對する、かやうな考へ方は只巷間に於ける取沙汰に過ぎぬかと思へば、實はさうでない。むしろ民衆をして斯樣に考へさせる識者か先覺者がゐるのである。つまり

世の 先覺者そのものが、文化生活をか樣な享樂的生活だと思つてゐるからに外ならない。そしてその識者や先覺者達は憶面もなく「文化生活とはかゝるものである」といつて宣傳さへしてゐるのである。無反省も甚だしいと云はねばならない。それだから文化生活が一般に高唱されるにも拘らず、大方の觀念が徹底を欠いで、曖昧模糊としたものになつて來るのである。

有名 なギゾーはその「文明史」のなかで凡そ世界的となつた文明であつて佛蘭西を通らぬ文明はない、と云つてゐる。如何程彼等が自國の文明に對して强い自負心をもつてゐるを如實に暗示してゐる。

私はギゾーのこの文明史を見る毎に、かほどまで自負し得る——その氣持に對していつも乍ら羨しいやうな氣持にさへなるのである。

それならばギゾーは文明をいつたいどういふ風に見てゐたであらうか——ギゾーは「社會の幸福、圓滿だけが文明であるのではない文明とは實に社會生活の進歩改善が意味せられてゐる。個人の精神及能力の發展が意味せられる」と言つてゐる。ギゾーの文明觀は廣く行はれてゐる穩健な文明觀である。文明を社會の幸福、圓滿とのみ見る考へよりも餘程妥當な考へに違ひない。しかし、この際明にせねばならぬことは、進歩だとか發展だとか云ふ言葉は、成程いゝ言葉には違ひあるまい。たが元來、何が進歩や發展であるか、それは一寸判斷がつくまい。進歩、發展の所以はどこにあるか、やれば一寸むづかしい問題だ。

文化 生活の眞の意味をつかむために私はカントをおもふ。カントは獨逸の理想主義者である。彼は文化の文化である所以、それは價値にあると云つた。價値が文化の根本をなしてゐるのだ。文化の反對は自然だ。文化と自然との相違は價値觀の有無にあるのである。リツケルトによる「文化は人間が種をまき或は耕すことによつて生れてくる」と云つた。

そこで文化とは文化價値を實現せんとする生活を云ふのである。ユダヤ民族は地上に神の五國を打樹てんと希ふた丁度その樣に、地上の文化五國を建設せんとする、その努力の生活が文化生活である。藝術家がアトリエにこもつて製作する、哲學者が書齋にあつて思索する。

科學 者が實驗室で實驗する。宗教家で道場に於て禪定三昧や希願念佛を唱へる。これことごとく文化生活である。そして文化生活のなかには理想生活が含まれてゐる。不惜身命の努力がある。勇猛精進の生活がある。

それで私が文化生活をおもふとき、哲人スピノザーの姿が浮ぶ。大學教授の榮職も顧みないでひたすらレンズ磨きとして一生思索三昧に耽つた——あのスピノザーには人間の完成より他に何もなかつたのである。山なす富、地位權勢が何であらう自己のなすべきをなし、持場をつくしたならばその人は立派に文化生活を送り、「夕に死すとも悔なけん」の境地に達するを得るであらう。

老若婦人て飛行機の初乗 一九三七年婦人の歩みのトップを切つて胸のすくやうな婦人の飛行機初乗大會が十日午前九時から大日本航空婦人會主催で羽田飛行場に於て開催された、同會顧問松平俊子、竹内茂代女史等を筆頭に希望の一般婦人五十名が、二等飛行士久岡季子孃等の説明で銀座並に京濱上空を壯快に飛んだ（寫眞は羽田飛行場にて）

あなたの顔は 荒れてゐませんか
寒中のお化粧注意書

◇……お化粧にかけてどんなに自信のある技術の方でも、皮膚が荒らされてゐては、決して十分の効果が擧げられるのではありません

それ故お化粧は、いつもの事ながら、皮膚を整へる事から出發しなければなりません、殊に冬においては尚更です

◇……ふだん荒性の皮膚でない方でも、顔を洗ひ過ぎない樣に注意が大切です、顔を洗ふ前にコールドクリームを顔一面に（これは手や足の場合にも應用出來ます）塗つてから洗ふと顔の脂肪が洗はれ過ぎることがありません

ごく感じ易い皮膚の方は、お化粧の前に洗はないで、コールドクリームでお拭き下さい、普通の皮膚の方でもクリージングクリームで拭いておくのはよい結果が得られます

◇……入浴の直後就床の前にオーリーヴオイルを溫めて、顔から手足によくすり込んでおくと翌朝は、なめらかな肌に變ります

お湯から上つて、湯氣の立つてゐる中に、グリセリンを塗り込むと、ひびが一夜の中に治るのは御承知のことゝ思ひます

◇……寒い外氣にあたると、顔がほてり、赤ら顔になり、更に紫顔になる方がよくあります、かういふ方は、頬紅はつけずに、口紅をいく分濃めに、上まぶたを紅でぼかしますからすると、頬の紅くなつた場合に、頬の紅さが消されます、白い白粉を絶對にさけて、濃めのオークルをお用ひ下さい

◇……冬は普通の方は、頬紅は暖かい赤色つまり濃い赤がうつります、白粉は白い色や青い色は冷い感じなので、黄色か小麥色が美しく見えます

◇……唇は冬は割れ易いので口紅を塗る前にオリーヴオイルを塗つておくと割れません これは就寢の前、又、ふだん時々塗つておくと何時も滑らかな唇を保つます、頬紅は、冬は練の頬紅が脂肪を含んでゐるので頬の荒れを防ぐ作用を伴つて、よいと思ひます

ラヂオ
けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）十五日（金曜日）

ラヂオの御用は 東京無線 電③四九一〇、五三八九番

朝
- 七・五〇 ラヂオ體操（東京）
- 八・一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
- 八・一五 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
- 九・四〇 朝の音樂（大連）
- 九・三〇 經濟市況（東京）
- 九・四五 建國體操
- 一〇・四〇 經濟市況（大連、新京）
- 一一・〇〇 家庭講座（哈爾濱） この頃の外氣と衞生 滿鐵醫院 吉田一松
- 一一・二〇 料理獻立（奉天）
- 一一・三〇 家庭メモ
- 一一・三五 經濟市況（大連）
- 一一・四〇 經濟市況（東京）
- 一一・五九 時報（東京）

晝
- 〇・〇五 晝の演藝（レコード）
- 〇・四〇 ニュース（東京、新京）
- 一・〇〇 經濟市況（大連、新京）
- 三・〇〇 經濟市況（大連、新京）
- 三・三〇—六・〇〇 春場所大相撲實況「初日」（東京）＝兩國國技館より中繼＝
- 三・五〇 經濟市況（東京）
- 四・〇〇 ニュース

夜
- 四・三〇 經濟市況（東京、新京）
- 六・〇〇 子供の時間（大連、新京） 歌物語 大楠公 物語 山野一郎 齊唱 アタゴ子供會 伴奏 若葉管絃樂團（東京）
- 六・二〇 コドモの新聞（東京）
- 六・二五 趣味講話（東京） 忍術とはどんなものか 藤田西湖
- 六・五五 カレントトピックス（東京） 村岡花子
- 七・〇〇 ニュース（東京） ニュース、告知事項（新京）
- 七・三〇 講演（大阪） 海軍時事雜感 村田省蔵
- 八・〇〇 管絃樂（東京） 日本放送交響樂團 指揮 大塚淳 一、序曲「フィンガルの洞窟」メンデルスゾーン作曲 外一曲
- 八・三〇 端唄（大阪） 一、初春、外五曲 唄 力松 三味線 妻吉 外 お囃子連中
- 八・五〇 ラヂオ風景（東京） 續晩ご飯後三景 第一景 お姉ちゃん歸る 菊波正之助 第二景 浪花節景氣 東日出子 第三景 勇んで家に出掛けたり 外
- 九・三〇 時報、ニュース（東京） 告知事項、氣象通報 番組豫告（新京）
- 一〇・〇〇 長唄（大連） 冬空の下に唄ふ 杵家彌代治社中
- 一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

歌物語（子供の時間） 大楠公
物語 山野一郎　齊唱 アタゴ子供會　伴奏 若葉管絃樂團

「青葉しげれる櫻井の……」といふあのなつかしい楠公父子櫻井の驛の別れを歌つた有名な唱歌を口にしたことがないといふ方はまづありますまい。今晩はこの唱歌を土台として物語風に[illegible]いたします

端唄（後八・三〇 大阪より） 六曲うたふ
唄力松、三味線妻吉

一、初春 二上り「初春の日向へなほす福壽草目出度き御代の長閑さよ、心の春につい移氣な、つい苦さく開き初め」

二、大津繪 本調子「一夜明くれば四方にめぐる由縁の色やかきつばた門に立ちたる松かざり、梅が香るや初音聞く、朝日で開く福壽草娘がつくばねの意氣な化粧の富士びたへ、笑顏に見とれて初夢の寶船さめて悔しき曉の朝、七福神の惠方參り歸りにやまゆ玉かついで我家へ戻り來る

三、十日戎 三下り「十日戎の賣物は、とりばち袋に銭がます、小判に金箱立烏帽子、ゆでばすさい槌束ね、熨斗お笹をかただけて千鳥足」「手拍子揃へて花の山、舞ふ手に囃す〆太鼓、誰れしも見にゆく花の山ちらと見染めし幕の内」

四、都々逸 「昇る旭の誠に惚れて 笑ひそめか梅の花」「その一言か憎いわいなと涙を浮べ（義太夫）憎ましやんすかマア嘘かいな、おととの十月中の亥の子に炬燵あけた祝儀とてこれここで枕ならべてこの方は女房の懐には鬼が住むか、蛇が住むかその涙が蜆川へ流れたら「小春か汲んで飲むであろ「明くる年期に氣も新玉の（梅にも春）若水汲むか車井戸音もせはしき鳥追ひの一笑顏作つて出る廓

五、柳々 本調子「やなぎ〳〵で世を面白ふ詰けて暮すが命のくすり梅にしたがひ櫻になびく、其日〳〵の風次第、嘘も誠も義理はなし、始は粋に思へども日増に惚れてツイ愚痴となり晝寢の床の憂きおもひ、どうしたひよりの瓢簞か、あた腹の立つ月ぢやえ

六、大島節 本調子「わたしや大島御神火育ち、ハイノハイノハイ胸に煙はナアー絶えやせぬ」「千兩箱山につんでも嫌なお方は妾もいやよ一文なしでも好きは好きよ」「一丁二丁三丁四丁五丁ある町で僅三丁目がまゝならぬ」「九尺二間の雨戸一枚と私の心アレアレあちら立つればこちらがたたないこちらたつればあちらが立たない双方たつればサ身がたたぬ

管絃樂
日本放送交響樂團　指揮 大塚淳

一、序曲「フィンガルの洞窟」メンデルスゾーン作曲

ドイツ浪漫派の大作曲家メンデルスゾーン（一八〇九—四七）が二十三歳の時の作でスコットランド西方のヘブリデイズ群島中にある名所フィンガルの洞窟附近の風景を描寫したものである。

先づ低音樂器に現れるさびしい感じの第一主題は附近の荒涼たる風景を描き、海上の美くしいながめはクラリネットに現れる第二主題の中に示される、曲は展開されて風の音、波のうねり海鳥の叫び等の感じが寫され、再び第一及び第二の主題が現はれて終結に入る。全體を通じてなだらかで美しく、風景描寫曲中の白眉と稱せられてゐる。

二、スペイン舞曲 モシュコフスキー作曲 作品十二
（イ）第二番 ト短調　（ロ）第五番 ニ長調

モシュコフスキー（一八五四—一九二五）はポーランドのピアニスト兼作曲家である作品十二のスペイン舞曲は彼の出世作で五曲から成り最初はピアノ連彈用として作曲されたものである。

ト短調、ニ長調の二舞曲から醸し出される情熱スペインの幻想は或ひは濃く或ひは淡く巧に描き出されてゐる。

學藝

短篇小說二等（賞金十圓）
或るキャバレーの女（下）
境野重明

カーチャーはマスターなんかに謝らなくてもよいとトランクを引張り出して、マスターの處へ行つて腰に手を當て肩を聳やかし、何事か罵つてゐた。

やがて、十一時近くなつて來たので、私は彼女を驛迄見送つてやらうと、トランクを持つて表に出た。

今迄共に寢ね、共に食ひ、共に働いてゐた女共は誰一人驛はおろか入口迄見送らうとはせず、マスターに遠慮してか彼女等の椅子に腰かけ眺めてゐるのであつた。カーチャーも彼女達さへ「左樣なら」一つ云はず、傲然と表へ出るのであつた。

表へ出てから彼女は私に、

「サーシャー、十圓持つてゐる？」

「どうして？汽車賃無いのか？」

「さう」

私は生憎十圓はおろか給料日前であつたので三圓位しか懷中に無かつた。

「どうする心算？」

「沒法子」

と彼女は吐き捨てるやうに云つて馬車に乘るのであつた。そして馬車夫に

「火車站」

と云つて默り込んでゐる。馬車は停車場の方向に進んで行く。私は停車場に誰か彼女の友達でも來て待つてゐるのではないかしらと思つた。

停車場の前の廣場迄來ると彼女は馬車夫に「左邊」と全然停車場の反對の方向に車の進路を變へさせた。

私はこの女の不可怪な行動に

「何處へ行くのだ」

と尋ねた。

「貴方の部屋に行く」

成ろ程この方向は私元ののアパートのある道であつた。私は同じ露西亞人であり乍ら同情一つ寄せやうとはしない女共に反感と日本人の血に流れてゐる義侠心が涌き立つた

「よし、僕の處に來い。」

と私は今度の新しい部屋に彼女を伴つた。

この新しい私のアパートには食堂は經營されてはゐなかつたので私は三度の食事を外で攝つてゐた。

私は彼女の爲に、黒パンとカルバスを會社の歸りがけに買つて來てやつた。そしてキャバレーの女共には「カーチャーは哈爾濱に歸つたよ」と云つて置いた。

彼女は今迄の習慣から私が出勤する頃は、未だ前後不覺に寢つてゐた。私はその寢顔にそつと接吻して出掛けるのであつた。晝間は彼女は旭通の友人の處へ行くのか、何處へ行くのか私と前後して歸つて來て、夜は例の彼女の御持參のポータブルを掛けて、ダンスを踊つたり、お茶を喫み乍らじつと聽入つたりしてゐた。こんな生活が五日間ばかり續いた夕方だつた。

彼女は私の歸るのを待ち詫びてゐた。そして私に云ふには

「私今晩から日本カフェーで働く、Kカフェーのマネーヂャー私キャバレーMで知つて居た。その人カーチャーさん私の處へいらつしやいと云ふから私其處で働く」

彼女は晝間私の會社に行つてゐる間に秘かに方々働き口を探してゐたらしかつた。そしてやつとカフェーKに働き口を見出したのであつた。

そして、住込みで定給三十圓後はチップ稼ぎと云ふ割合に好條件のカフェーを見出したのであつた。

今晩から働くと云ふので彼女の荷物を乘せて私は、そのカフェーの門口迄送つてやつた。

それからしばらく時間をつぶして、彼の女がどんなにしてゐるかと思つて、お客になつて這入つて行つてボックスの蔭から彼女の樣子を見てゐた。

日本人の女達の中に交つてどんなに心細いだらうと思つて見てゐるが、彼女は平氣の平左で働いてゐる。

百合子と云ふ名で呼ばれて最初の夜ではあるが物好きの醉客達にあつちからもこつちからも呼ばれて有頂天になつて、「あんなになつて、こんなになつて……」等と唄つてゐる。私は私のサービスに當つた日本人の女給に「あの露西亞人を可愛がつてやつて呉れ」と頼んで歸つて來た。

私は彼女の居ない部屋、彼女の居ないベッドに寂しさを覺え、彼女が今頃は日本人の多くの女給とベッドで無い疊の上でどんな氣持で寢てゐるだらうかと想像して涙がこぼれるのであつた。

翌晩も私はカフェーKに行つて見た。そして彼女を呼んだ。彼女は嬉しさうに飛んで來た。そして「何にいたしましやうか」と日本人式に叮嚀に云つて、註文を聞いてビールをもつて來た。

「此處のマネージャー、大變心宜ろしい、女の人皆親切と云ひ乍ら、日本食を食べたとか錢湯に行く事や昨夜のチップが六圓あつた等を話した。

私は今日貰つたばかりのボーナス袋から折目のつかない十圓紙幣を彼女に與へて歸つて來た。其の後數回私はこのカフェーに行つた。クリスマスの夜であつた、私は急に内地の父の病が篤いと云ふ電報を受取つた。長男である私は父にもしもの事があれば、父の經營してゐる、商會を受け繼がねばならなかつた。明朝の「ひかり」で歸る事にして、これが彼女と最後の別になるかも知れぬと思つて、カフェーKに行つた。

カフェーKではクリスマスだと云ふので紙で造つた帽子や風船玉やマスクを客や女給がつけて大騷ぎであつた。カーチャーも相當醉つて騷いでゐたが私の姿を見付けると直ぐやつて來て私に眞赤なピエロの帽子を冠せた、私は彼女に「明朝日本に歸る、もう新京に來ないかも知れぬ」と告げた。彼女は涙を流してゐた。私も泣いた。看板になつて私が歸らうとすると彼女は表の道路迄送つて來た。そして洋車夫、馬車が居るにも關はらず私を抱きしめて長い事接吻するのであつた。眠には涙が光つてゐた。私も歯を噛みしめてとぼとぼと家に歸つた。

内地に歸つた私は幸に父の病氣も快方に向つて來た、がいつ不幸があつてもよいやうに私は色々處理に一箇月以上の月日を費し、母がもうこの儘こちらに居てくれと云ふのを打ち拂つて新京に歸つて來た。

そして直ぐKカフェーに行つたが彼女の姿は見えなかつた。彼女は元のMキャバレーに洒々として働いてゐた。そして私がキャバレーの女達に「彼女は哈爾濱に歸つた」と私の部屋に居た事を秘して云つて置いた事など水泡に歸せしめてゐた。彼女は總てを語つてゐたのであつた。そして女共が私に水を差すやうに

「カーチャーは今度結婚する」

と私に云ふのであつた。

私は彼女に聞いてみた、それが事實かどうかと。彼女は喜ばしげに、或る日本人から結婚の申込があつたと半ば得意氣に語るのであつた。

私は妬みの心は一つも起きなかつた、それよりも彼女自身の人生行路の有爲轉變が非常に同情された。それと同時に私は之でやつと安心と利己的な考へから自分自身の彼女から負はされてゐる重荷から解放されたやうな氣にもなつた。併し私の心の奧底に隱されてゐる良心的な閃きから私は終に

「その人どんな人？善い人？惡い人じやない？」と口を辷らしてしまつたのであつた。（完）

新春隨筆
二十五才の女達と僕等のこと
佐和山一郎

年が明けた。みんなが一つづゝ歳を取つたのであるが青年の仲間入りをしたばかりの私達に取つて歳をとる事はさまで悲しい事ではないが婚期を過ぎた若い女の人達はさぞつらからうと思ふ。私の友達に二十五になつた獨身の女の人が三人もゐるが、この人達は正月が來る度に溜息をつくであらうと思ひ、づけづけと「あんたら又一つ歳を取つたね二十五にもなつた女は友達としては好きだが結婚の相手としては好かんね」と云つた事がある。或る男が結婚すると云ひ相手は女學校を出たばかりで十八だと云ふ。えらい又若いのをつかまへたんだなあと云ふと其男はけろりとした顔で、女は男の二倍歳を取るからね四、五年したら僕と同じ位ひになるだろう、それ迄にうんと仕込むさ、と云つた。何を仕入むのかねと聞くとそれは公表できないね、とにやにや笑つてゐた。二十五にもなつた女はこの計算で行くとまづ卅五、六の男をつかまへねばなるまいがそれ迄獨身でゐる男が何人居るか、又居るにしてもその理由をへんな眼で見られるであろう。二十五の女は「私達はねあんた等みたいな安月給取りの若僧を結婚の對象にしてはおりませんの」と口ではえらい勢ひであつたがその後に出て來る淋しい顔色をみのがす事は出來なかつた。今の内はまだ若さでみなざつて誰が見ても廿五には見へないが二、三年後どつと來る歳の勢ひを考へその時を連想すると、ひやかしたりしなければよかつたと思つたりする。

私達は若い内になにかしなければと、あれやこれやと思案するが、何事にも手がつかんうちに次々新しい年を迎へ、あゝ私は遂に廿五になりました十九や廿の時がまるで昨日の夢の樣でありますと云ふ。滿ち足りた人並みの生活をして年を送り年を迎へるのであれば正月と云ふものも樂しいものであろうが、我々の樣に借金取りをおつ拂つてあゝせいせいしたと云ふ正月では全く面白くもない。只酒がふんだんに飲めると云ふだけは愉快であるかも知れん。

昨年は何も書かなかつた。創作を書く事を方々に約束してはそれを踏みにじり酒ばかり飲んで全くだらしがなかつた。毎年云ふ樣であるが今年こそは何かいゝものを書きたいと思ふ。

國都柳壇
同人雑吟集

○上倉泥柳

一萬圓夢のまんまで年を越し
自動車で行く奴もある大吹雪
サラリーの範圍を越えてる生活苦
浮氣などしませんカールのテレ加減
ねぎ一把からげて結婚三星霜

○廣松喧兒郎

金なくて旅しかなふやカバン持ち
月經に旅出の手附置きかねて
大佐殿ダブダブの服で威嚴そへ
一等の優待客に茶の接待
山東の苦力と雪掻く一旗組
雪だるま銀の馬車楽く大吹雪
技術家も年を取つては發句ねり
馬車賃を値切つた奴がカフェーへ
野原の端に一本箒立ち
一時間康德四年ははねて來た

○豚母

出勤の餘す五分へバスの足
晝寢した子がまた一人起きてゐる
いゝボーズ等と見惚れるバスの揺れ
人情の寒さアパートにタイピスト
金錢の惱みは深し歳の暮
宮嶋をめぐつて歸る秋日和
支那料理日本の歳は忘れかね
全身に氷背負つた馬を鞭ち
裕福は日めぐり三つ掛けて春
三ケ月妻には少し地味な衲

選外詩
鏡
副島靜江

鏡の人は
微笑ましく結ふ人と語る
それに應へながら
髪結ふ人の眞劍さ
心をこめる眼ざしは
梳きもれた一すじのおくれ毛にも
心をつかふ
和やかな美粧院
あざやかな手捌きと
やさしい女心のつかひやう
みどりの髪は思ふまゝ美しく
梳かれ
結ひ上げられてゆく
合せ鏡　鏡の反映！
したたる黒髮　おお香油の匂ひ
二人共しばらくぢつと
鏡の中に微笑つてゐる

秋

澄んだ秋空の碧
あれを訪問着に染めぬかう
その裾に渡りゆく小鳥と
咲き亂れた野菊を配らう
それを着て自然の中へ遊びにゆかふ
秋は私をお門ちがひの染色家にした

南嶺にて

南嶺の丘に立ち
勇士の靈に祈る
遙か新京の大厦そびえ
路も伸びくるは
ああ　みなこの勇士の靈の功ならずや
草枯れし丘に立ち
一人　祈れる

新年俳句

正月も三日過ぎれば人ふるし　闌更
浦里の正月寒し貝の殻　梅間
正月も變らぬ顔の鼠かな　旦々
元日や家に譲りの太刀佩ん　去來
元日や佛壇かまだ注連の外　蓼太
元日やされは野川の水の音　來山
松の内を舞子のやうな娘かな　虚子
米付けて馬來る宿の松の内　子規
心から大きく見ゆる初日哉　一茶
向あふて時うつしけり初日かな　一鼠
窓ありて初日さしけり裏借家　青々
山王の森かげ寒し松飾　虚子
里寺に小さき松を飾りけり　青々
初夢や額にあつる扇より　其角
初夢や獨占ふて曰く吉　松軒
初暦更に死ぬ日はなかりけり　蓼太
新宅に掛くる釘なし初暦　子規
藪入や桃の小路の雨に逢ふ　白雄
藪入や命の恩を醫者の門　几董
藪入や灸すへさす親心　治夫
藪入ゃ母聞きし事父も尚　古泉
藪入や寢もの語りも親一人　青々
白魚の塵も選りけり年男　言水
年男千秋樂をならひけり　舟泉
春駒やよい子育ちし小屋の者　太祇
春駒や美人もすなる物貰ひ　鳴雷
春駒をほめぬ人なき目顔かな　青々
萬歳の宿を隣りにあけにけり　荷合
萬歳のゑいやと這入る樞かな　竹也
大臘二十日過ぎての御萬歳　一茶
書初やこころの外に手のかゝむ　多代女
書初や墨すり了へし硯三つ　鬼葛
眞直に棒ひく君が筆初　都雀
久々にはるばるに來て年賀式　八重櫻
戸をしめて年賀に出るや獨り者　丁川
年玉や利かぬ藥の醫三代　太祇
年玉の菜もなつかしや親の里　京瑞
貧しさの年玉につけ發句かな　泰山
福引や初音の君に竹箒　柴曉
福引や公孫勝が手品かな　子規
福引や引く手數多の主は誰れ　鳴雪
歌がるた女ばかりの夜は更けぬ　子規
梅活けし奥の一間や歌がるた　八重櫻
歌がるた無言の人の上手かな　波靜
羽子板の一筆書きや内裏髮　召波
羽板子の落もちるなり雪の花　甲
羽子板を胸にかゝへて寢る子かな　青々
屠蘇さして小謠聞かん娘の子　立志
柴竹の器に屠蘇調ふや草の庵　翠竹
七種や唱歌ふくめる口のうち　北坂
七種や大戸を明る暖拂　五明
七種や袴のひもの片むすび　蕪村
七種や後にうかるゝ朝がらす　其角

雜草俳句會詠草
—第四十二回（忘年句會）—

○　げんげ
掛乞に居留守をつかふ主かな
○　野菊
ボーナスで古い約束果たしけり
○　雪村
掛乞の月影ふみて戻りけり
○　靜盧
植木屋の緣に憩ふや冬日和
○　轉人
電線のうなりの高き冬日和
○　石菖
掛乞の掛乞はれ居る路上かな
○　勝司
ボーナスの行方靜かに思ひけり
○　紅二
掛乞に戀き障子を明けにけり
○　早苗
お歳暮と一緒に掛乞廻りけり
○　晴二
さまざまの思ひ崩れし賞與かな
○　告夫子
掛乞に呼び止められし廊下かな
○　安馨
含嗽する音からからと多喘る
○　水馬
ボーナスと憂さと散じて歸りけり
○　南風
掛乞の歳暮を先に置きにけり
○　もみぢ
多晴れやサボテンのとげ光りをり
○　梅城
ボーナスの會議の長くかゝりけり

學藝消息

新京詩人俱樂部が發行してゐる同人誌幾部を希望者に無料進呈する由、新京太平街東頭胡同三十一、佐和山一郎氏宛郵税同封の上申込まれたいと

便秘に若素(わかもと)
下痢に若素(わかもと)
姙婦に若素(わかもと)
幼兒に若素(わかもと)
宿醉に若素(わかもと)
結核に若素(わかもと)
胃腸に若素(わかもと)
胃弱に若素(わかもと)
綠便に若素(わかもと)
産婦に若素(わかもと)
衰弱に若素(わかもと)
貧血に若素(わかもと)
頭腦に若素(わかもと)
不眠に若素(わかもと)
早老に若素(わかもと)
浮腫に若素(わかもと)
盜汗に若素(わかもと)
微熱に若素(わかもと)
鼓腸に若素(わかもと)
脚氣に若素(わかもと)
惡阻に若素(わかもと)
WAKAMOTO
若素
胃腸榮養
若素 わかもと
一劑にして此の綜合効果
全機能に及ぼす
細胞賦活作用
對症療法以外
若素(わかもと)は、在來の化學藥劑による對症療法に對し、生物製劑による綜合療法の領域を開拓した特殊のヘーフエ菌劑であります。病氣を種々なる症候に應じて、それ〲その症候に適當する藥劑を與へて治療する――發熱には解熱劑を、消化不良には消化劑を、便秘には下劑を――といふ對症療法の觀念を以ては同一藥劑で各科の病氣に對し汎く治療効果を發揮する本劑の性能は、了解出來ないのであります。しかしそこに化學藥劑と對症療法の規範を脱した生物製劑――綜合療法の獨自の領域があるので、その藥理は必然に前者とは別箇の立場から解釋されねばなりません。
ビタミンB以上
若素(わかもと)は、その本態たる特殊ヘーフエ菌の性能にもとづき、細胞賦活作用を樞軸とします。およそ病氣は症狀こそ千差萬別でありますが、いづれも障碍せられた器官を組織する細胞の機能の衰退、又は異常に因るものであることは、すべての病氣に共通であります。細胞賦活作用とは細胞の生命たる原形質に活力を與へて、その機能を活潑にし、衰弱を恢復し、異常を正常に還す作用でありまして、若素(わかもと)が一劑にして各科の治療に汎く奏効するのは、この細胞賦活作用によるのであります。
世上或はヘーフエ菌劑の主なる効果をビタミンBにおくものがありますが、若素(わかもと)の綜合治療劑としての基礎をなす細胞賦活作用は、ただビタミンB等一二の榮養素の効果に歸するには餘りに大きいものでありま す。眞の優秀なる藥用ヘーフエ菌劑は、ビタミンB以外になほ多くの有効成分――稀少榮養素、ホルモン性物質、エンチーム等の複雜なる組成より成ることを忘れてはなりません。
粉末及錠劑
數百種中の有効菌
ヘーフエ菌とは子嚢菌類に屬する一群の微生物に與へられた總括的の屬名であつて、その中に有効、無効、有害の數百種の菌を包含することは恰もこれと別に一群をなす細菌屬の中にコレラ、チフス等の病原菌を始め、有害無害數百千種の細菌を包含してゐると同樣であります。
若素(わかもと)はそれらのヘーフエ菌中より、もつとも醫藥として價値ある特殊の優良なる菌を選び、全有効成分を破壞せざるやう特許方法により製劑しましたもので、菌種の優秀と製法の完璧を期する上に最高の研究が結晶されて居ります。單にヘーフエ菌劑なる名稱を以て、その成分と効果に大差なしと信ずるのは大いなる謬であります。
藥價低廉
粉末九〇瓦 錠劑三〇〇錠 一圓六十錢
株式會社 わかもと本舖 榮養と育兒の會
東京市芝公園大門際・振替東京一七〇〇〇番・電話芝代表一一七五番
慢性胃腸病が救はれて一家幸福に
(富山)吉田素吉
私は小さい時から食過ぎのため食後約二時間位の時、きまつて胸をえぐりとる樣な酸つぱい液と、痛みに襲はれました。(中略)益々ひどくなり何時も下腹がふくれて少しもお腹がへらずごろ〲いつたり屁が出たり、又は下痢したり、それかと思ふと五日も六日も便が出ず、便所に二時間も三時間も入つてゐる事が常でありました(中略)益々惡くなつて(中略)いろいろの治療法をやつたり、神佛にもねがつてみましたが、運のない者かよくならず(中略)
忘れもせぬ、八月の廿四日親類の叔母さんが若素(わかもと)をもつて來て「私はこれによつて今日の身體を得たのですから、貴方も服みなさい」と云はれました溺れる者は藁をもつかむの例で、きゝめはないものと思ひ、のみましたところ、あゝ小さい時から惡かつたお腹の工合が何となくよくなり、お腹がすく樣になり(中略)輕快してではありませんか、何と感謝してよいか分りません。親類の姉さんに勸めました處、姉さんもその坊やも迚も元氣になりましたぞ。それからお爺さん、お婆さんも家中皆若素(わかもと)黨となり、一家幸福の集まりと云つてもよい位樂しく日を過ごしてゐます(後略)

百貨店進出に對處 自主的發展策へ

消極的手段排し特徴を强化 同業組合の再認識

商店街に活氣

昨年來設立相次いだ國都の百貨店はいよいよ本年度はその完成期に入り豐富な內地資本をもつて激烈な近代的商戰を展開することが豫想され、この結果多かれ少かれ重大な影響を蒙る附屬地商店街が三十年來の傳統と地盤を確保せよ、と叫んでその對策を練りつゝあることは昨冬來屢々既報した通りであるが一的現象として何れの同業組合

單に當局に對し百貨店制限法の制定を陳情するとか、協定を結ぶとかの消極的手段に狂奔するよりは、更に自主的な發展策を講ずるのが最も繁榮への捷徑であるとの要望が次第に大きくなり、從來結成されてゐながら充分その機能を發揮せられなかつた同業組合の再認識が要求されてきたのは多大の注目が拂はれてゐる即ち一般商店が近代的百貨店に對抗する有力な手段は各店の專門品店化であることは言ふまでもなく、從來は過渡期的現象として何れの同業組合

に所屬してよいか困難を感ずる程各種商品を取揃へてゐた國都商店も次第に特徴が發揮し同業組合も結成し易く緊密な連絡提携も可能となり、かくして仕入の合理化により顧客に充分なる滿足を與へる等その利益は大なるものあり更に各種同業組合を打つて一丸とする聯合會の結成も計畫されつゝあるが、商店街がかくの如く一致團結し內地資本に對抗して繁榮策を講ぜんとしつゝあるのは多大の期待が拂はれてゐる

八萬人目標に 聽取者の獲得

十一年度の激增振りに電々ハリ切る

客年夏以來電々會社の放送事業は同社大童の宣傳と相俟つて驚異的な飛躍を遂げ、昭和十年度末一萬九千に過ぎなかつた聽取者が十一年度末には一躍四萬一千を突破して二倍强の激增振りを示してゐるがこれに氣をよくした電々では更に放送內容の充實と電々型受信機の普及宣傳により本年度は聽取者八萬獲得を目標に目覺しい活躍を續けることになつてゐる、放送聽取者の增加狀況を示すと次の通りである

	十年度末	十一年度末
內地人	一六、六五一	三四、六四七
增加數	一七、九九六	
滿洲國人	二、六四〇	五、八三七
增加數	三、一九七	
外國人	四七三	六三五
增加數	一六二	
半島人	八二	
計	一九、七六四	四一、二〇一
增加數	二一、四三七	

廣告放送リレー

今晚九時四十分から全滿中繼 優秀放送を投票決定

昨年十一月一日から開始された廣告放送はその成績頗るよく、各方面から好評を以て迎へられてゐるが、電々會社では十五日午後九時四十分から「廣告放送リレー」の催しを全滿中繼放送で行ひ、廣告の內容、放送技術の兩方面からどれが一番よかつたかの投票を受け、一般市民の公平な批評を聽いて廣告放送の改善充實に資することゝなつた、因みに投票は二十日迄に電々放送係に出せばよいので、當籤の分には薄謝があるさうである

早大軍を邀へる 國都の陣容は？

主催 新京體育聯盟、大滿洲體育聯盟、新京日日新聞社

スケート座談會（二）

齋 小須田選手はどうですか

百東 最近は時代が變つてゐるからあまりよく知りませんとにかく早大は荒いチームです、そしてパスが非常に巧いです、醫大チームが個々の技術は斷然早大より上手で、しかも傳統的に敗れるのは早大が荒いからです、それは內地の氷が軟いからです

身で五尺八寸の體格がありステッキワークは實に巧いスケーティングも確かだ、ホワードセンターです

百東 オリンピック出場は早大軍では市川選手一人です

古川 ディヘンスにはたしかに力倆があると思ひます

百東 小須田、富田、市川のコンビは見物ですよ、富田選手は大連出

森田 出來ることなら氷の固いことが望ましいですな（一同洪笑）

百東 內地は軟かいです、自然リンクが縱橫にあばれることが出來ます、市川選手は大連一中です、スケートは感心しないですが何と言ふか確實にパックを押さへますね、補缺だつたがあとで正選手になりオリンピック以來一段と伸びた樣です

齋 新京代表チームとの試合はどんなものでせう

百東 全滿氷上で奉天に行つたチームですね、試合は十九日ですか……氷のコンディションがさつき言つた樣に固ければ占めたものですよ、早大はコンビネーションが非常に勝れてゐるが、テクニック、スケーティングはこちらが斷然勝つてゐます、實際試合は如何に展開するか分りません

齋 新京商業とも五分五分といふ豫想ですね

百東 えゝ、しかし早大は試合馴れがしてゐます、こちらはどうも純情で名前だけで負けることもありますから（一同洪笑）早大の富田選手は圖拔けてゐます、商業出身の佐々木氏がゐると丁度よい試合を展開します

打越 試合のスケヂユーは？

齋 十九日がオール新京二十日が商業です

百東 二日連續では相當きついですね

古川 奉天で醫大とよい勝負をする樣だつたらこちらは大丈夫です

百東 左樣です、醫大は傳統がね、小須田、富田、市川選手はこちらの福本、丹澤飯田選手と五分五分ぢやないでせうか

齋 個人プレイは新京の方が巧いですね

百東 連絡は早大です

齋 此の間の奉天の時もさうでした

百東 新京チームはムラがあります

> 時期　昭和十二年一月十二日　午後四時半
> 場所　滿鐵西廣場俱樂部
> 出席者
> （スピード）森田貞一（八島小學校）古川多嘉二（室町小學校）本多市太郎（新京驛）齋藤善（西廣場俱樂部）松尾高明（市中）山崎正己（市中）（ホッケー）百東力雄（國道局）藤原豐三郞（商業學校）（フイギユアー）堺田鼎（敷島高女）打越定男（電々會社）
> 齋辰雄（新京體育聯盟）田中眞茂（滿洲國體育聯盟）山田　伊藤兩記者

的に早大に弱いんだから（一同洪笑）現在の新京は荒い方ですよ

齋 左樣すると滿洲で早大に對抗して勝つ見込があるのは新京の二チームと言ふわけで心强いですなあ（心臟々々と叫ぶ者あり一同失笑）

百東 實際個人的には新京の選手が巧でも試合となると元氣なく押されるのですが

矢張 上品だからかなあ（田中眞茂氏出席）

齋 アイスホッケーの眞髓を理解してゐるからでせう

百東 滿洲は實際左樣です

田中 商業は非常に强いですなあ

齋 ではスピードに移りませうか

田中 一寸、いはゆる素人のみるホッケーはスポーツとしても非常に興味深いものです、テクニックやルールを知らない第三者の立場からですがね、此の間の醫大とオール新京のゲーム、その試合のもつて行き方ですね、九對〇で何故新京が敗れたか、技術的に上手い新京がですね、私はさう思つてみてゐました、それからも少し暖いところでみられたらと思ひますね、それでもホッケー試合がはじまると寒さは半減しますが（一同洪笑）

森田 スピードは何名づゝ出場ですか

齋 三名宛六名です

森田 ホッケーフイギユアは實に羨やましい話を聞かせて頂きましたが、スピードはどうも痛み入りますなあ（一同洪笑）當日のコンディションで大谷が三位に喰ひ込めば上出來ですが、廣本がどれだけいけるか

古川 大川がゐますが

森田 左樣だ、五百米には大川が喰ひ込める

本多 相手は石原、李、中村ですからね

森田 いろいろ早大軍のハンディキャプを考慮してこちらが最上のコンディションでもどうかな、大川は四十七秒が普通で四十六秒の實力はあるが

古川 あとは大谷がベストで八秒だ

齋 齒がたゝないチームも刺戟的でかへつていいですよ（一同洪笑）それで石原選手の力倆は？

森田 私は二冬彼と一緖に練習をしたことがあります、アメリカオリンピックから歸へつて二年間リユーマチで休んでから短距離をやる樣になつたのですが、よく研究してゐます、特にコーナーの廻り方は日本一でせう、後半が强いのは日本では石原一人でせう、コーナーにかゝる二十米前から腰をおとしてピッチを上げます、新京の選手は特に彼の腰に注意する必要がありませう、それから彼の左手の振り込み、右手の擧げ方等ですね

古川 石原選手の手の振り方は特徴があるのです、あの人は自分でクロールと稱してゐます、まあ空氣をかくのですね、そして第四コーナーを廻りきつたストレートの二十米に急ピッチを上げるのです

森田 何か特徴がなければ石原選手の如き身體をもつた者があれだけの記錄をあげることは全く考へられないことです

齋 石原選手フォームの早大軍に對する影響といつたものはありませんか

森田 石原君の外に中村君が特徴あります、あれ位果敢な走法をするものはありません、一體に滿洲の選手は技術を中心にしますが、やはり精神的トレーニングも大切です、その點中村君に學ぶところ大なるものがあると思ひます

古川 技術は中村君からはスタートを學ぶ可きですオリンピックに行く前奉天で實際にやつてみせましたがスタートは彼が一番强いです

京商苦小牧を壓倒

スピードとドリブルで（戰評）

新京商業對苦小牧工業ホッケー戰々評

日光の試合では兩者ともパスワークが全然沒却され、ワンマンプレーに陷つたゝめゲームを全く混戰に導いた、十四日の再試合においても新京商業軍は依然として攻擊の中心が單身ドリブルに出ため再び混戰を誘致したが苦小牧工業軍がやゝスピードに缺けたに反し新京商業軍はいづれ劣らぬスピードとステークワークの威力を備へてゐた劈頭TD伊藤が單身ドリブルで見事に苦小牧のデフエンスラインを拔き二點を先取して勝利を確定した、後半苦小牧は漸く地力を出して攻勢を持續しR、D谷藤君が一點をかへしたのみでタイムアップとなつた、新京軍のスピードあるスケーチングと見事なドリブルワークが苦小牧の强引なプレーを完全に制して勝利を得たものである【東京國通】

戰跡訪問 耐寒武裝競走

競技規定發表さる

十四日から開始された滿鐵新京事務局、新京特別市主催、本社後援の『戶外週間』行事の壓卷戰跡訪問耐寒武裝競走は各方面に異狀な衝動を與へ續々と滿鐵社會係へ申込まれてゐるが競技規程は左の如くである

1、一月二十日午後一時新京神社出發（〇時三十分迄に集合の事）

2、競走コース　新京神社—忠靈塔—寬城子南關—南嶺—大同廣場—西公園前。

3、服裝は隨意なるも二十五瓩以上のものを負ふ事（背囊又は登山囊等可ならん）荷物は當日三十分前より神社前にて檢査す

4、途中各自飮料水等持參せるものを用ふるは可なるも荷物の內には加算せず、且つ他人より飮食物を給せらるゝ事は禁ず（但審判員の許可を得たるものは此の限りに非ず）

5、各關所に於て通過章を渡す

6、申込、一月十八日正午滿鐵事務局社會係

7、右に關する問合せは、滿鐵事務局社會係

8、優勝者には參謀長揮毫優勝旗を授與す（寫眞は耐寒武裝競走のコース圖）

耐寒武裝競走コース圖

東京大相撲 春場所初日 取組

【東京國通】東京大相撲春場所はいよいよ十五日から擧行されるが、初日取組左の如し

國[illegible]光—安藝の海
一[illegible]渡—錦龍山
鹿島洋—加古川
小戶ヶ岩—錦華山
越の海—秋田岳
小島川—陸奥錦
羽黑山—錦　谷
綾　錦—源氏山
千葉昇—荒　駒
靑葉山—常陽山

[illegible]—松浦潟
星　甲—北　海
金　湊—三熊山
（中入後）
防長山—射水川
眞波嶺—大八洲
渡島洋—名寄岩
大（舊松前山）—[illegible]の里
（舊大浪）平山—[illegible]
前田山—番神山
富の山—綾　川
出羽の花—高　登
駒の[illegible]—楯　甲
土州[illegible]—綾　川
新　海—太刀若
巴　潟—九州山
海光山—五つ島
綾　昇—桂　川
旭　川—笠置山
出羽湊—玉の海
和歌島—鏡　岩
大邱山—淸水川
双葉山—兩　國
磐　石—男女ノ川
玉　錦—幡瀨川

なほ武藏山、大潮は休場

一萬に對し廿人

依然として多い結核死亡者

消毒班を利用せよ！

先づ豫防を

昨年中の新京附屬地に於ける結核性の病氣並に傳染病の死亡者數を新京署衞生係で調査中のところ十四日終了した結果によると結核性の病氣では肺結核最も多く三十一名、次が結核性腦膜炎の九名、腸結核、結核性腹膜炎、肺門淋巴腺結核、頸淋巴腺結核、其の他で總數六十八名で一萬人に對し二十人の割となりその高率なるに今更ながら驚かされるが實際は此の外にまだ罹病して內地へ歸り死亡する者が相當多いとのことで實に戰慄すべきことである

また傳染病を見るに腸チブス十三、疱瘡九、猩紅熱五、赤痢四、ジフテリヤ一名計三十二名で結核に比し稍成績良好であるとは云へこの恐る可き病魔の撲滅對策は一日も疎んじ得ぬ問題で醫藥また與つて力あるがそれにも增して必要なのは豫防で、この見地より

結核豫防會新京支部では消毒班を設け一般民家の引越前後の家屋の消毒は勿論常時も申込みに應じ早速班員出張實費を以て懇切かつ叮嚀に消毒して吳れることになり一般民家の利用を待つてゐるなほ申込所は新京署衞生係氣付結核豫防會新京支部で消毒實費は石炭酸消毒は十五坪位の家屋で約二圓、フォルマリン消毒は八疊一間二圓位の由である

完全なる明細書

荷主は保稅の眞意を理解せよ

新京保稅倉庫は開設以來稅關、通關業者の不眠不休の努力により年末年始の繁忙期に際しても至極順調に利用せられ奉天、哈爾濱等に比して上乘の成債を擧げてゐるが、更に一般荷主が保稅の眞意を理解して協力すれば、通關事務の圓滿なる遂行により更に時日の短縮も行はれ、相互の利益がますます增大するものとみられてゐる、即ち通關に際し一般荷主にとり最も重要なのは明細書の完全なることである、實際數量の記載相違、又は不明瞭により通關遲延をみるものは非常に多い、かつ稅關と通關業者と双方に必要なるにつき最初から二通提出することも是非必要である、

また輸入品の價格に關しては稅關當局に一定標準がありそれによつて課稅されるので、申告に際しては必ず正當の價格を記入することが肝要であり、不當の申告による幾多の煩瑣な問題が避け得られると、いはれてゐる

藤影幼稚園の三學期開園式

日本願寺內藤影幼稚園は十五日午前十一時から第三學期の開園式を擧げる

十四日は彩票の抽籤日だ、こはいおぢさんにも一萬圓の魅力に變りなく、こゝ首都警察保安科の午後の張り切り方は異狀なもの、新聞發表が待ち切れないのか手廻しよく聞き込んだ頭彩番號三つを前に渡利警正がザッと並べて首つ引きの彩票がなんと無慮三十枚▼そこで不審なのはこの三十枚と言ふ彩票だがこれは渡利警正が人一倍慾の皮がつゝぱつてゐるわけではなく、同科には彩票にかぎらず常にこんな和やかな空氣が流れてゐる、科員一同が月給高に應じて定められた幾枚かの彩票を買ふ、そして何彩でもよい當ればその金高の五分の一が買ひ主の所得になり他は皆で等分するのだ▼時に一圓ものキャラメルを「皆さんどうです」と振舞ふ渡利さんの發案らしい

天氣と氣溫

けふの天氣　西の風晴
日の出　前八時一一分
日の入　後五時二五分
月の出　前九時一七分
月の入　後八時二七分
きのふ氣溫　最高零下九度一　最低零下二六度九

妖魔往來

一五六

（禁上映上演）　桃川燕二演　内山鉦太郎畫

すぐに酒を持つて來た女は、光五郎に向つて、

「お敵娼は……お馴染がございますか御名指でございますか」

「敵娼とは何の事だな」

「オホヽヽヽ御冗談ものでいらつしやる、女郎衆は御馴染ですか御名指しでございますか」

「フム敵娼とは女郎の名か、馴染なぞはない、左樣な汚れた者には……」

「是は御挨拶でございますな」

「お名指し、サア分らぬ、何う云ふ事だ」

光五郎先生至つて眞面目なお方、女郎屋等の敷居を跨ぐのは是が始めてなので、一向事情が分りませぬ、頗る當惑の御樣子、大阪屋が

「旦那、今日の所は一切萬事手前にお任せを願ひます、手前が彼差して御怒りに觸れてはと差控えて居りましたが、餘り惡所へお通ひになつた事がない樣に存じます手前が取計らひ致しますから」

「ア、左樣か、一向不馴だから宜しく頼むぞ」

「オイねえや、品物の好いのを二三人散らしに出して呉れ、其內に御氣に入つたのがあれば本花に直す、御酒は大分御飲になるからお酌は柔かい手の者が好い、早く出して呉れ」

「ハイ〱」

ご隣過しは變な客だと思つたが云ふ通り二三人連れて來て酌をさせます、光五郎先生は却々酒量がございます、一刻ばかり飲んで居ると其內に亭主が來た

「旦那御烏渡——」

「ヤア亭主か」

「今朝から御續けに飲て居ましたが、今日を覺まして酒を飲むと申します、都合の好い座敷の方へ移して置きましたから貴郎がお尋ねなさる方か、夫とも違つて居るか一つ障見をなすつては如何で」

「オ、左樣か夫は辱ない、案内をして呉れ」

「ア若し、家の中で笠なぞをお召しになつてはいけません」

「併し先方にこちらを見られては用捨をいたす、用捨をさせるのは面白くない」

「イエお笠なぞは召さなくとも大丈夫でございます、——」

亭主は御用聞などに毎度客を見せ附けて居る、其處は如才はございませぬ、態と廊下を通らずに座敷々々を通つて段々奧へ來た

「此處は布團部屋でございます、襖の穴から覗けば座敷はよく見えます」

「穴は何處にある」

「此踏臺へお上りなすつて、上から垂れて居る黑い裂を持上げて御覽なさい其下が穴になつて居ります、小さな穴ではありますが充分御座敷を見下す事が出來ます」

「夫は調法な穴であるな」

調法な譯、是も矢張り御用聞きの便利を圖つて態と作つたのでございます、光五郎先生は踏臺へ乘つて右の裂を持上げて見ると、成程小さな穴ではあるが御座敷は充分に見下さるやうに出來て居ります、其處には丸形の窓が出て居て大きな皿にチョンボリ個の洗か何かある、まるで其洗は大皿の模樣かと思ふばかりしか無い、其臨には大平が乘つて居る、只今では茶屋小座で大平なぞを使ふ所はありませぬが、八郎の時代には酒席になくてはならぬやうに持て囃されたもので、中に何かあるが生憎蓋が取つてないから分りませんが、何うせ澤山賢の這入つて居る氣支ひない、夫等の物を前にして盃を上て居るのは正しく宇都宮八郎……光五郎先生一ト目で分つたが、念の爲め猶らく見て居りました、軈て元の座敷へ戻つて

「亭主、彼れは我等の尋ねる宇都宮八郎に相違ない」